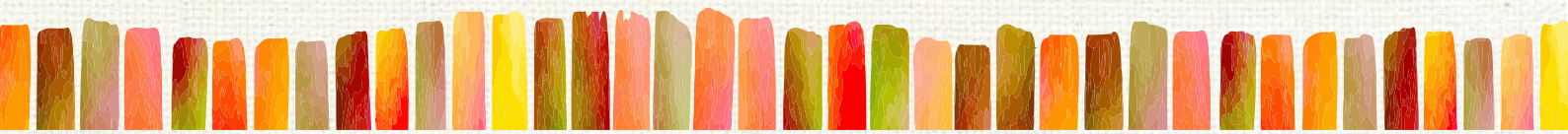




蟹江町子ども読書活動推進計画



令和2年2月
蟹江町



は じ め に

子どもたちにとって読書は、言葉を学び、感性を磨き、創造力を高め、より豊かな人生を送るために大変重要です。本を読むことにより、今まで知り得なかった膨大な知識・思想・技術に触れ、広い世界に足を踏み入れることができます。

近年、インターネットやスマートフォン等、情報メディアの著しい発達・普及により、必要な情報や知識は容易に得ることができるようになり、生活環境が変化しています。それに伴い、子どもたちを取り巻く環境も大きく変化し、読書離れ・活字離れが指摘されています。

しかし、インターネット上に溢れる情報の真偽や価値を見分ける力は、一人ひとりの思考力・判断力によるものです。物事を色々な視点で捉え、自分で考える上で、読書の果たす役割はとても大きいのです。

国では、平成 13 年 12 月に「子どもの読書活動の推進に関する法律」が施行されています。愛知県では、平成 16 年 3 月に「愛知県子ども読書活動推進計画」が策定されました。また、市町村においては独自の「子ども読書活動推進計画」の策定が進むなど、様々な取組が図られました。

これらを踏まえ、当町でも「第 4 次蟹江町総合計画」を上位計画とする「蟹江町子ども読書活動推進計画」を策定いたしました。この計画を柱として、図書館や学校だけでなく、家庭や地域のボランティア等、子どもたちに関わる多くの人々が連携し、本町の読書環境がより充実したものとなるよう取り組んでまいります。

最後になりましたが、本計画策定にあたり、アンケート及び読書活動調査にご協力いただきました皆様に、心より感謝申し上げますとともに、今後とも蟹江町の子ども読書活動を推進していくため、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和 2 年 2 月

蟹江町教育委員会

目 次

第1章 計画の策定にあたって	1
1 計画策定の趣旨	1
2 計画の対象者	2
3 計画の位置付け	2
4 計画の期間	2
 第2章 蟹江町における子ども読書活動の現状	3
1 蟹江町図書館の利用状況	3
2 アンケート調査の実施概要	4
 第3章 計画の基本的な考え方	10
1 基本理念	10
2 基本目標	10
3 計画の体系	11
 第4章 読書活動の推進のための施策の展開	12
基本目標1 家庭、地域、学校等における子ども読書活動の充実	12
(1) 家庭における子ども読書活動の推進	12
(2) 地域における子ども読書活動の推進	15
(3) 保育所・幼稚園・学校等における子ども読書活動の推進	19
基本目標2 子ども読書活動推進支援の充実	22
(1) 子ども読書活動の普及啓発活動の推進	22
(2) 家庭、地域、学校、図書館等の連携・協力の推進	25

第5章 計画の推進	26
1 計画の目標	26
2 関係機関等との連携・協力	27
3 啓発・広報の推進	27
 参考資料	 28
1 子どもの読書活動に関するアンケート調査結果	28
2 用語説明	61
3 子どもの読書活動の推進に関する法律	62
4 蟹江町子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱	64
5 蟹江町子ども読書活動推進計画策定委員会名簿	66
6 計画の策定経過	67

・本文中の※印については、用語説明に用語の意味を 50 音順に掲載しています。



計画の策定にあたって

1 計画策定の趣旨

近年、インターネットやスマートフォン等の新たな情報通信手段が急速に普及し、デジタル化された情報が社会に多く氾濫する中、生活環境の変化や価値観の多様化等による、「読書離れ」、「活字離れ」が懸念されています。子どもの読書活動は、「言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないもの」であり、社会全体で環境の整備を推進していくことが必要です。

「子供の読書活動の推進等に関する調査研究」（平成 29 年 3 月）によると、1 か月間に本を一冊も読まない子どもの割合（不読率）は、小学生で 1 割未満、中学生で約 1～2 割、高校生で約 3～4 割となっており、日常的に本に触れない子どもの姿がみられます。また、中学生・高校生段階での読書活動と「論理的思考」の発達についての関連性があることが示されており、読書活動が子どもに及ぼす影響について注目されています。

国では、平成 13 年 12 月に「子どもの読書活動の推進に関する法律」を施行し、全ての子どもが自主的に読書活動ができるよう、環境の整備を推進することが基本理念とされました。平成 14 年 8 月には「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」（以下「基本計画」と言う。）を策定しました。その後、子どもの読書活動を取り巻く状況の変化等を踏まえ、平成 20 年 3 月に第二次基本計画、平成 25 年 5 月に第三次基本計画、そして平成 30 年 4 月には第四次「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」を策定しました。

愛知県では、国の基本計画を踏まえ、全ての子どもが自主的に読書活動ができるよう、平成 16 年 3 月に「愛知県子ども読書活動推進計画」、平成 21 年 9 月には「愛知県子ども読書活動推進計画（第二次）」、平成 26 年 3 月には「愛知県子ども読書活動推進計画（第三次）」、平成 31 年 2 月に「愛知県子供読書活動推進計画（第四次）」を策定しました。

子どもの読書活動は、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであり、蟹江町においても、子どもの読書活動の意義を踏まえた事業をより計画的に実施するため、「蟹江町子ども読書活動推進計画」を策定しました。

2 / 計画の対象者

本計画の中での子どもとは、0歳から概ね18歳までとします。

3 / 計画の位置付け

本計画は「子どもの読書活動の推進に関する法律」第9条第2項の規定に基づく計画です。国の「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」及び愛知県の「愛知県子供読書活動推進計画（第四次）」を踏まえるとともに、「第4次蟹江町総合計画」を上位計画とし、本町の関連計画と整合を図ります。

4 / 計画の期間

計画期間は令和2年度から令和6年度までの5年間とします。



第2章

蟹江町における子ども読書活動の現状

1 蟹江町図書館の利用状況

蟹江町図書館の利用状況をみると、所蔵数は平成 29 年度で最も多くなっていますが、増加傾向で推移しています。

登録人数は、平成 29 年度以降、増加傾向となっていますが、貸出人数、貸出点数は減少傾向となっています。

【図書館の利用状況】

項目	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
所蔵数（冊）	141, 172	144, 603	145, 243	147, 917	146, 333
登録者数（人）	1, 286	1, 256	1, 173	1, 243	1, 309
貸出人数（人）	52, 418	52, 946	50, 595	50, 161	49, 597
貸出点数（点）	251, 614	256, 975	249, 745	252, 974	247, 797

資料：図書館事業報告（各年度）

種別貸出点数は、一般書は減少傾向となっていますが、児童書は増加傾向となっています。

【種別貸出点数】

項目	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
一般書（点）	128, 991	128, 597	123, 232	120, 477	117, 313
児童書（点）	94, 802	99, 548	100, 436	105, 927	104, 371
視聴覚資料（点）	10, 769	11, 672	10, 779	11, 210	11, 134
雑誌（点）	17, 052	17, 158	15, 298	15, 360	14, 979
計	251, 614	256, 975	249, 745	252, 974	247, 797

資料：図書館事業報告（各年度）

2 アンケート調査の実施概要

① 調査の目的

計画の策定にあたり、アンケート調査を実施し、子どもの読書活動についての現状や意識を把握しました。

② 調査対象

蟹江町在住の就学前児童保護者

蟹江町在住の小学5年生及び保護者

蟹江町在住の中学2年生及び保護者

③ 調査期間

令和元年7月5日から令和元年7月16日

④ 調査方法

直接配布・回収

⑤ 回収状況

対象者	配布数	有効回答数	有効回答率
就学前児童保護者	452 通	350 通	77.4%
小学5年生	323 通	271 通	83.9%
小学5年生保護者	323 通	274 通	84.8%
中学2年生	293 通	214 通	73.0%
中学2年生保護者	293 通	215 通	73.4%

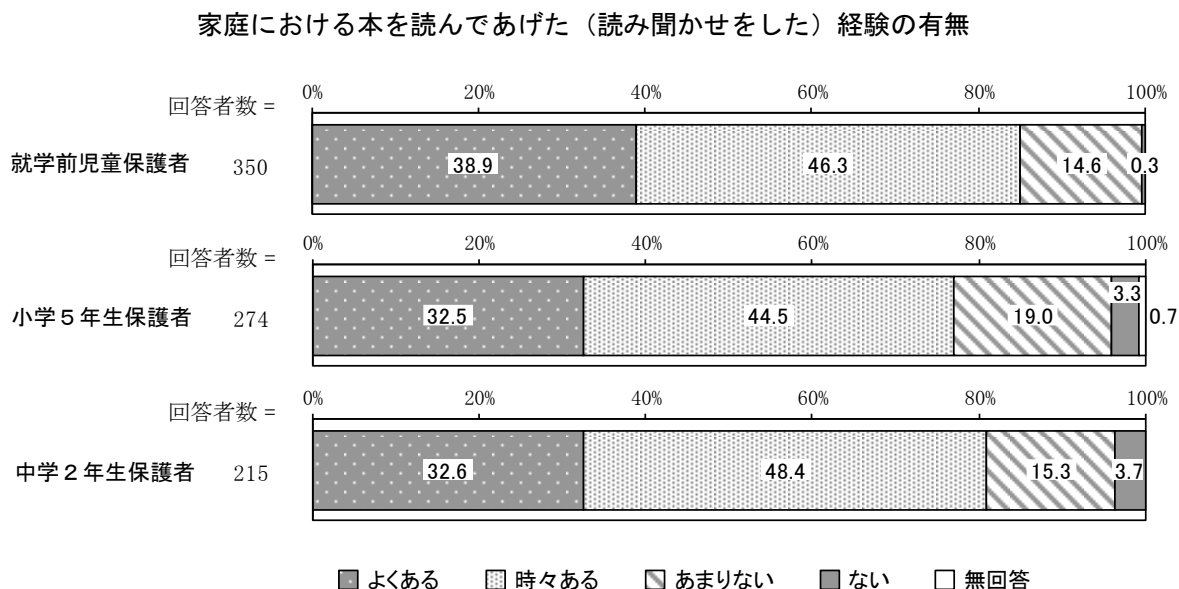
※アンケート調査結果は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。

※複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。

（１）保護者（就学前児童、小学５年生、中学２年生）《抜粋》

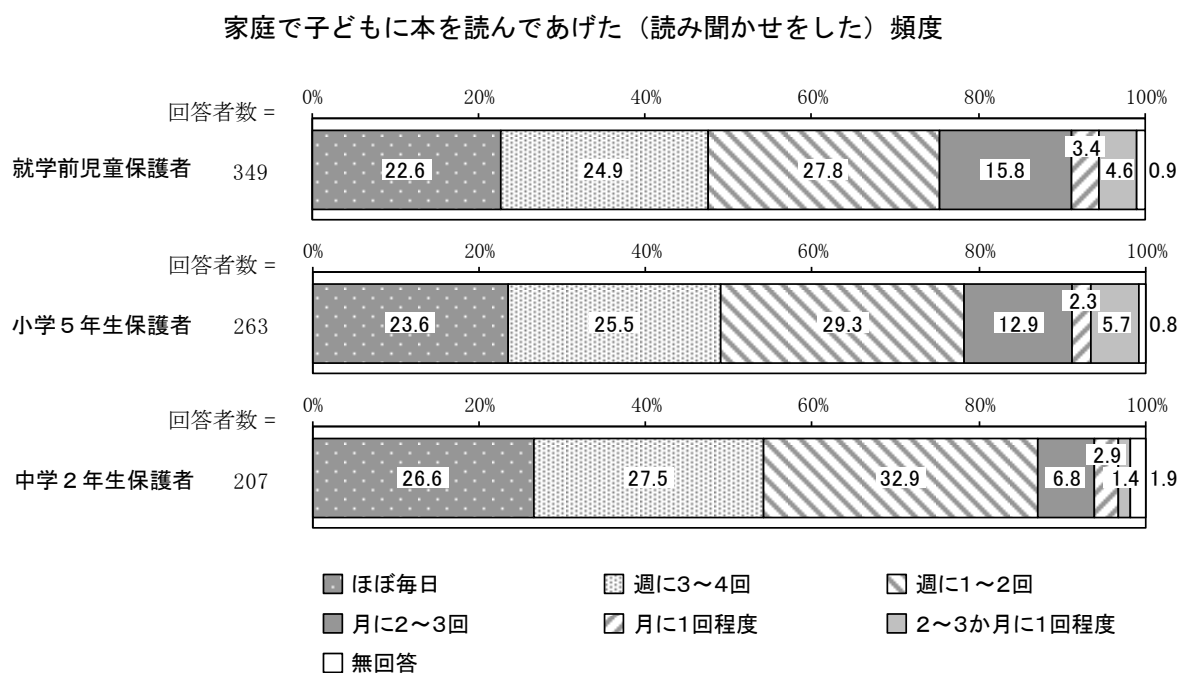
① 家庭で子どもに本を読んであげた（読み聞かせをした）経験の有無

全ての保護者で、「時々ある」の割合が最も高く、「よくある」と「時々ある」を合わせた割合は約８割となっています。



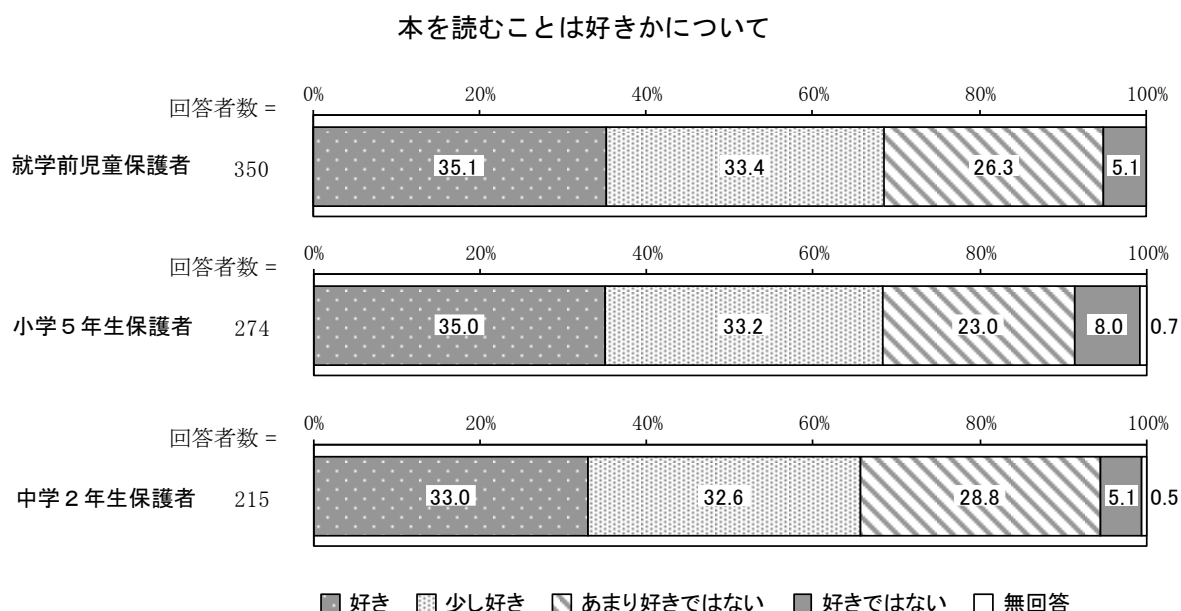
② 家庭で子どもに本を読んであげた（読み聞かせをした）頻度

全ての保護者で、「週に１～２回」の割合が最も高くなっています。



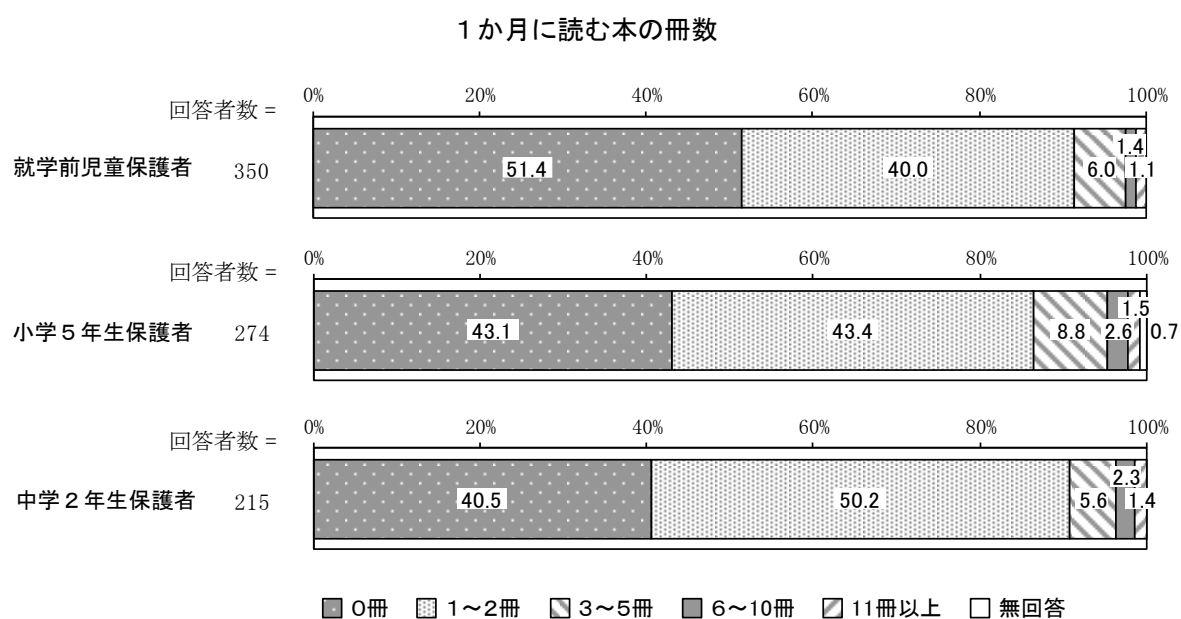
③ 本を読むことは好きかについて

全ての保護者で、「好き」の割合が最も高く、「好き」と「少し好き」を合わせた割合は約7割となっています。



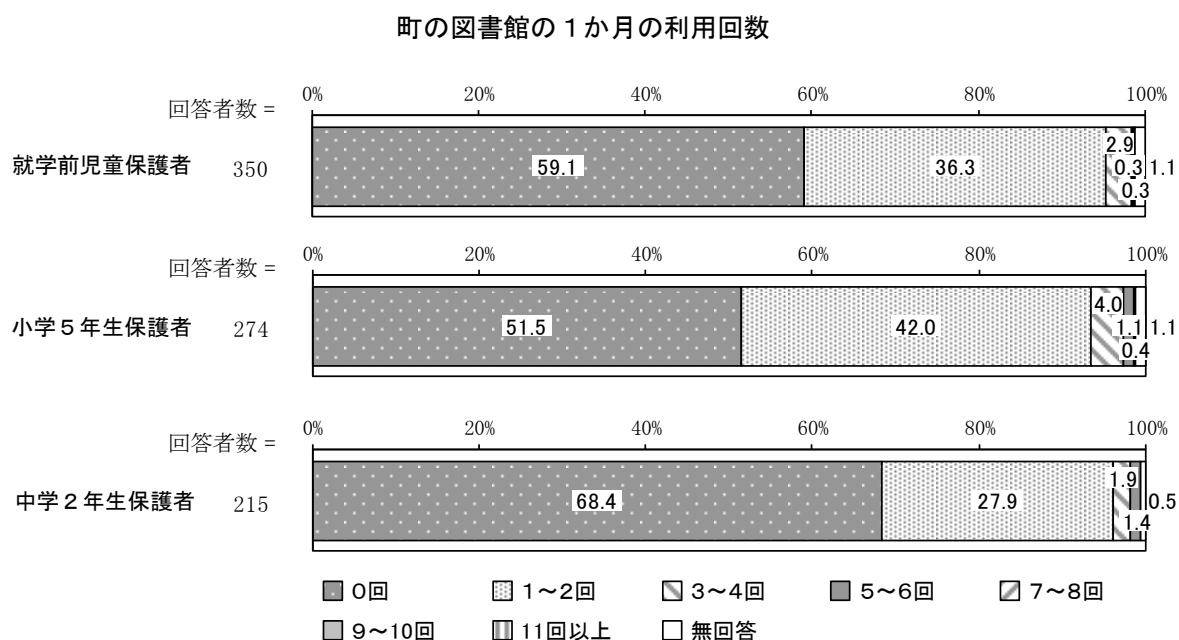
④ 1か月に読む本の冊数

就学前児童保護者では、「0冊」の割合が最も高く、小学5年生保護者、中学2年生保護者では、「1～2冊」の割合が最も高くなっています。



⑤ 町の図書館の1か月の利用回数

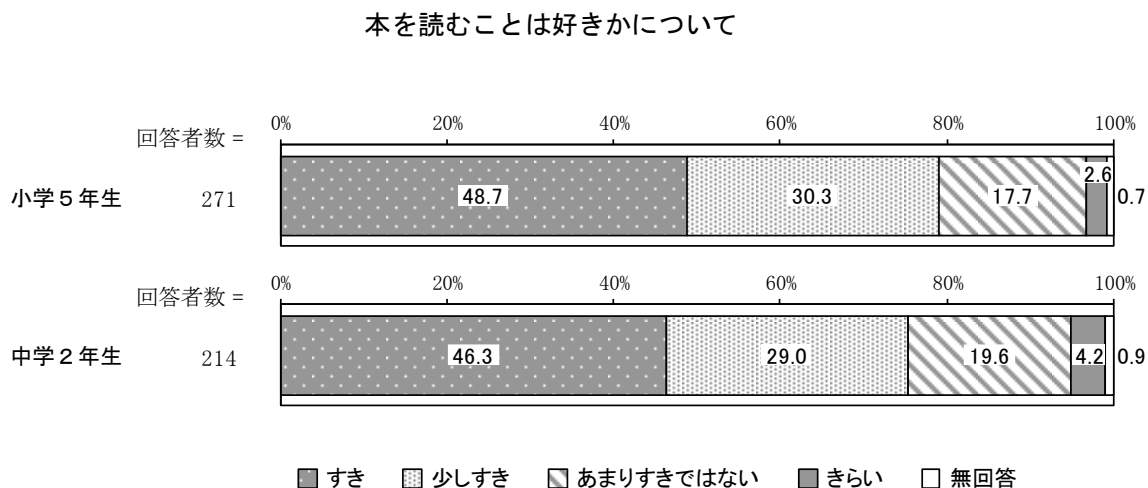
全ての保護者で、「0回」の割合が最も高く、特に中学2年生保護者で高く約7割となっています。



(2) 子ども（小学5年生、中学2年生）《抜粋》

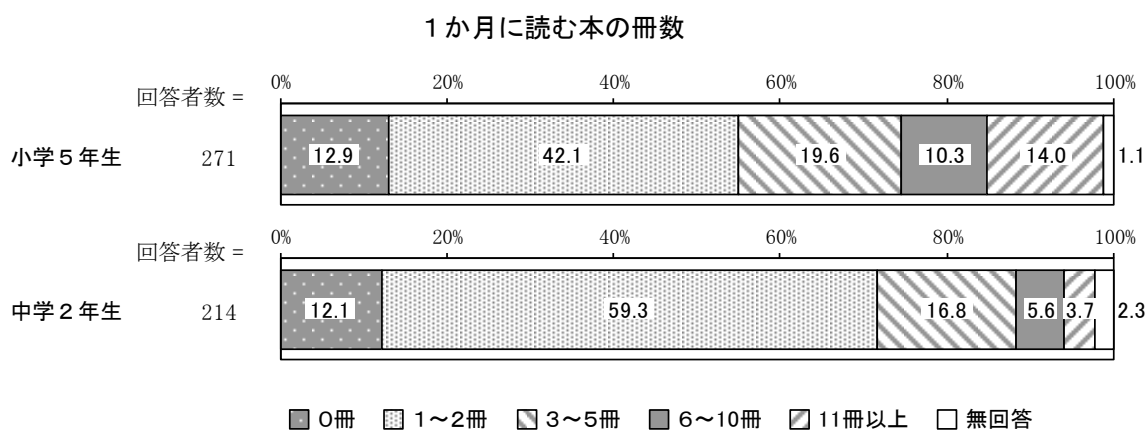
① 本を読むことは好きかについて

小学5年生、中学2年生ともに、「好き」の割合が最も高く、「好き」と「少し好き」を合わせた割合は約8割となっています。



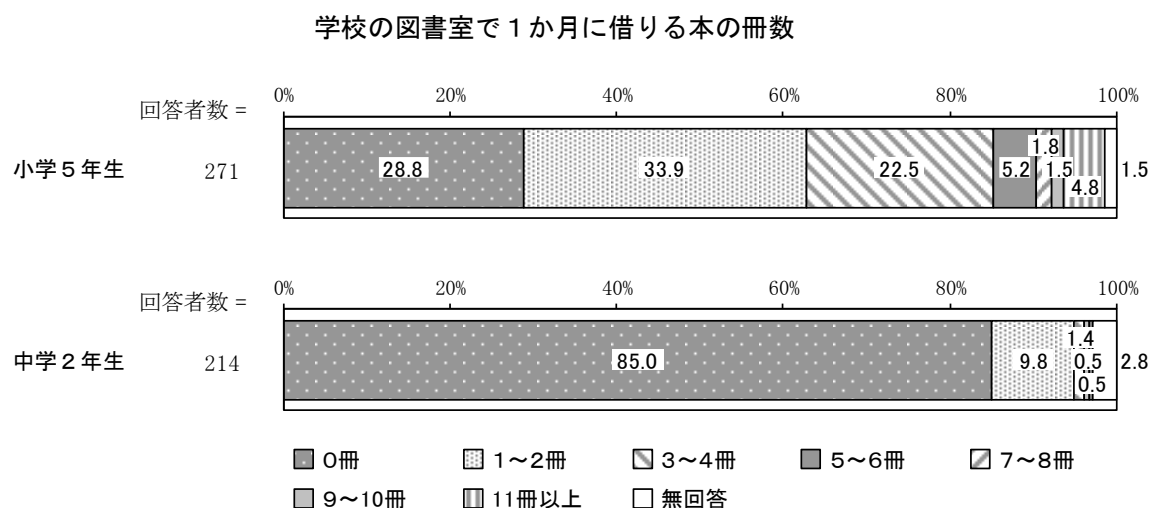
② 1か月に読む本の冊数

小学5年生、中学2年生ともに、「1～2冊」の割合が最も高くなっています。「0冊」の割合は、小学5年生、中学2年生ともに約1割となっています。



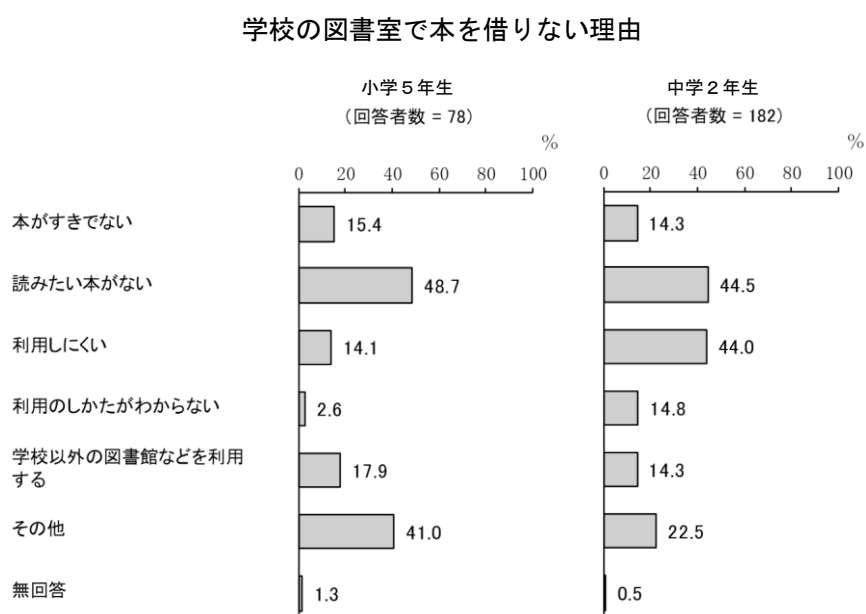
③ 学校の図書室で1か月に借りる本の冊数

小学5年生では、「1～2冊」、中学2年生では、「0冊」の割合が最も高くなっています。



④ 学校の図書室で本を借りない理由

小学5年生、中学2年生ともに、「読みたい本がない」の割合が最も高くなっています。中学2年生では、「利用しにくい」の割合も高くなっています。





計画の基本的な考え方

1 基本理念

読書は子どもの心の成長にとって大切な要素ですが、情報化社会の進展に伴い、ゲームやインターネット等に費やす時間が増えたことで活字離れが加速しています。これらの状況を踏まえて、全ての子どもが、あらゆる機会と場所において本に親しみ、本を楽しむことができる環境づくりを進め、「読書活動を通じて子どもの健やかな成長を育む」を基本理念として、子どもが主体的に読書に取り組み、豊かな心を育むとともに、自ら考える力を身に付けられるような環境づくりに努めます。

読書活動を通じて子どもの健やかな成長を育む

2 基本目標

基本目標 1 家庭、地域、学校等における子ども読書活動の充実

子どもの自主的な読書活動を推進するため、図書館を始め家庭、地域、学校等における発達段階に応じた効果的な取組を推進します。

家庭、地域、学校等社会全体で子どもの読書活動に取り組むことが重要です。子どもの発達段階におけるそれぞれの役割の中で、果たすべきことを明確にし、子どもの読書活動推進に向けた取組を行います。

基本目標 2 子ども読書活動推進支援の充実

子どもの読書活動の意義や重要性について、町民の間に広く関心を高め、理解を深めるため、広報、啓発活動を推進します。

また、家庭、地域、学校、図書館等、子どもの読書活動に携わる機関・団体が連携し、相互に協力した取組を推進し、本に親しみことができるような環境づくりを進めます。

3 計画の体系

[基本理念]

[基本目標]

[施策の方向性]

読書活動を通じて子どもの健やかな成長を育む

1 家庭、地域、学校等における子ども読書活動の充実

(1) 家庭における子ども読書活動の推進

(2) 地域における子ども読書活動の推進

(3) 保育所・幼稚園・学校等における子ども読書活動の推進

2 子ども読書活動推進支援の充実

(1) 子ども読書活動の普及啓発活動の推進

(2) 家庭、地域、学校・図書館等の連携・協力の推進





第4章

読書活動の推進のための施策の展開

基本目標1 家庭、地域、学校等における子ども読書活動の充実

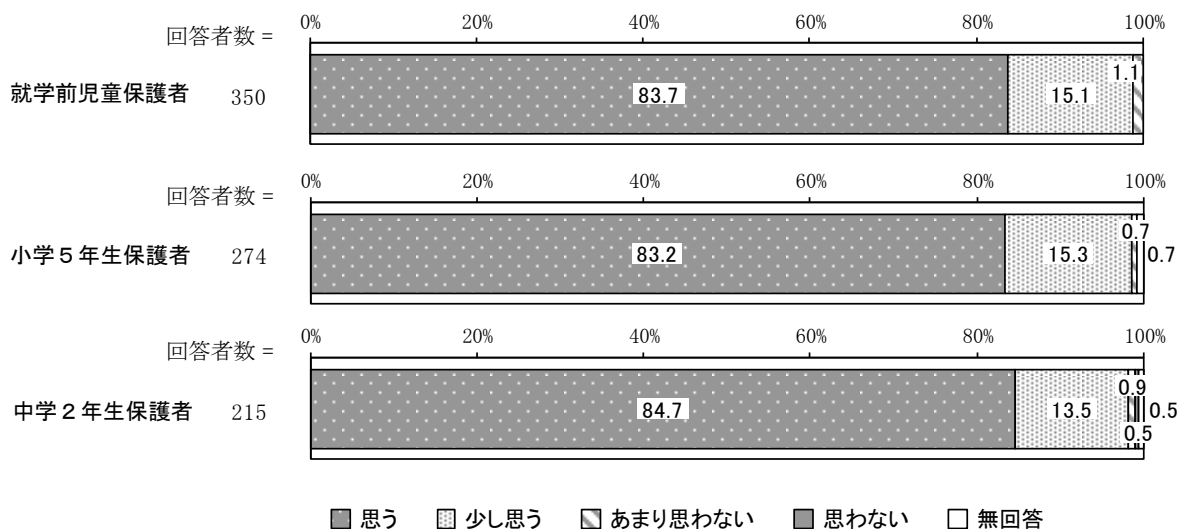
(1) 家庭における子ども読書活動の推進

令和元年に行った「子どもの読書活動に関するアンケート」によると、約8割の保護者が、子どもが読書することは大切だと思っており、6割以上の保護者が本を読む事が好きと回答しています。しかし、※家読（うちどく）がある割合は3割で、小学生、中学生の保護者で約5割の方が、自分の子どもが本を読まなくなっていると感じています。また、子どもたちがもっと本を読むようにするためには、子どもが小さいときから、親や兄姉が本の読み聞かせをする、親子で図書館や書店に行くというような、家庭での取組が必要という回答があげられています。

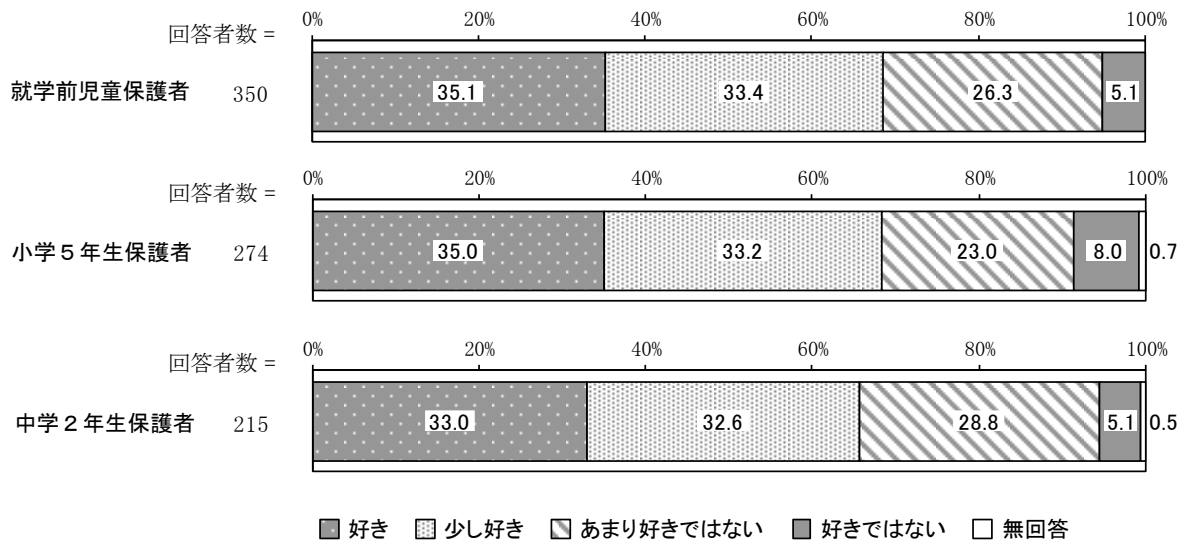
こうしたことから、子どもが読書をする習慣を家庭で身に付けること、家族みんなで好きな本について話すというように家族で読書の習慣を共有するということが効果的と言えます。家庭において読書を日常的なものとし、読書を通じて子どもが感じたことや考えたことを話し合うこと等により、読書に対する意欲を引き出すよう働きかけることが必要です。

乳幼児期の※ブックスタート、幼児・児童に対する読み聞かせ、児童生徒の家庭での家読の支援等、発達段階に応じた取組の主体となることも多いため、関係部署、団体と連携した取組が求められます。

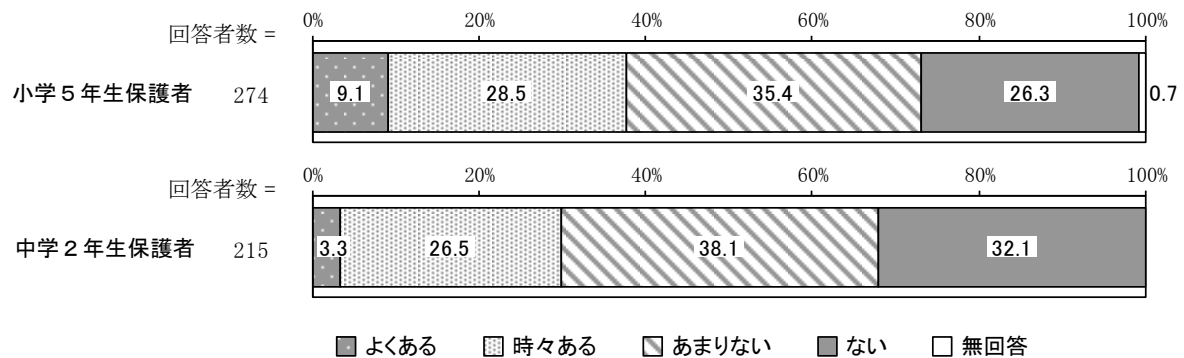
子どもが読書することは大切だと思うかについて



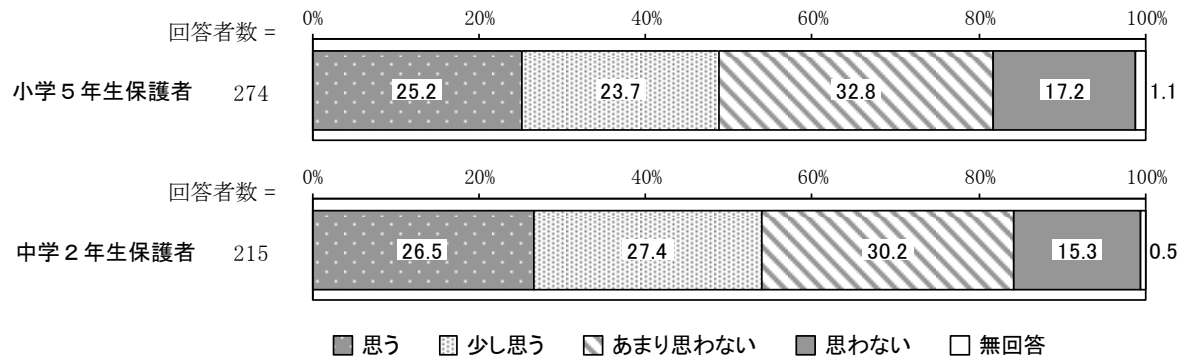
本を読むことは好きかについて



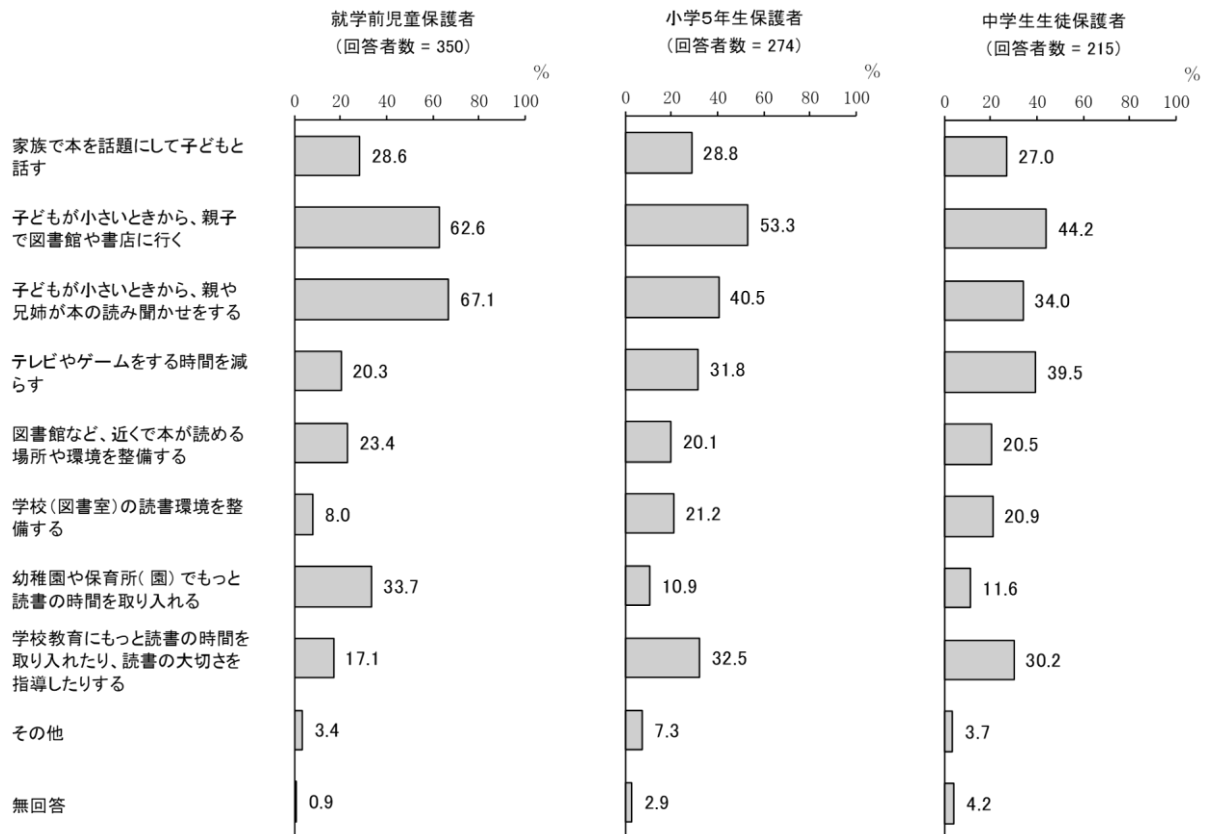
子どもと本を話題にして話したり、家族で同じ時間に読書をしたりすること（家読）の有無



我が子が本を読まなくなっていると思うかについて



子どもたちがもっと本を読むようになるために効果があると思われるもの



《主な取組》

① ブックスタート事業の推進

乳幼児健康診査の機会を通じて、絵本の配布や紹介等を行うとともに、読み聞かせの意義や重要性を伝えます。

② 読み聞かせの機会の充実

4か月児健康診査や5歳児健康診査を通じて、読み聞かせを行い、絵本を開く楽しい体験や親子で絵本を楽しむ機会を提供します。

③ 家庭における読書活動の推進

広報紙等により、家族で好きな本について話すなどの「家読」や読み聞かせの意義や重要性の啓発を行うなど、家庭における読書活動を推進します。

(2) 地域における子ども読書活動の推進

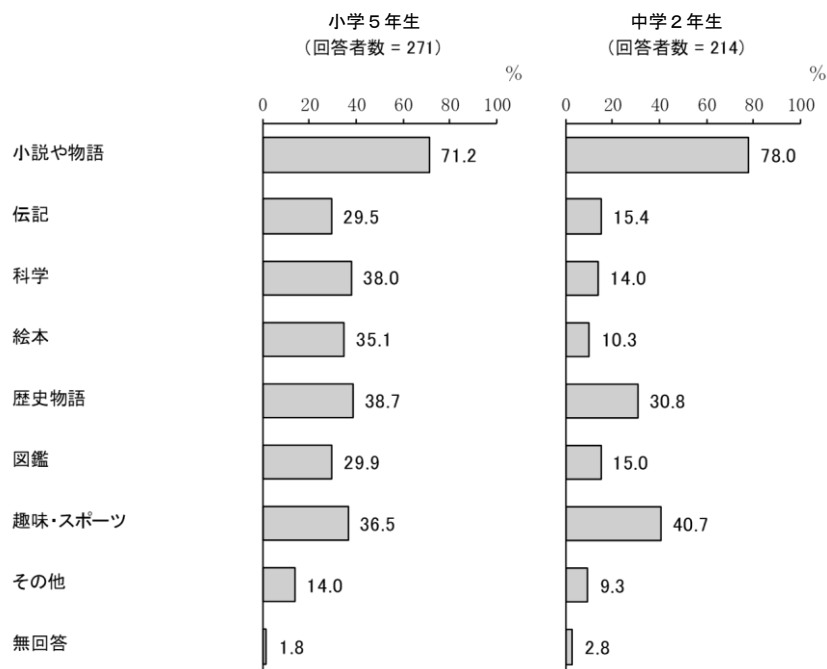
子どもが身近に読書活動に親しむため、町の図書館には、地域の読書活動推進の拠点としての役割が求められています。

アンケート調査によると、町の図書館の1か月の利用頻度は0回の割合が最も高く、小学生で5割、中学生で7割となっています。本を借りない理由については「読みたい本がない」、「利用しにくい」の意見が多くなっています。どのような本が好きかについては、小学生、中学生ともに「小説や物語」の割合が最も高く、「歴史物語」や「趣味・スポーツ」等、様々な分野の本も好まれています。

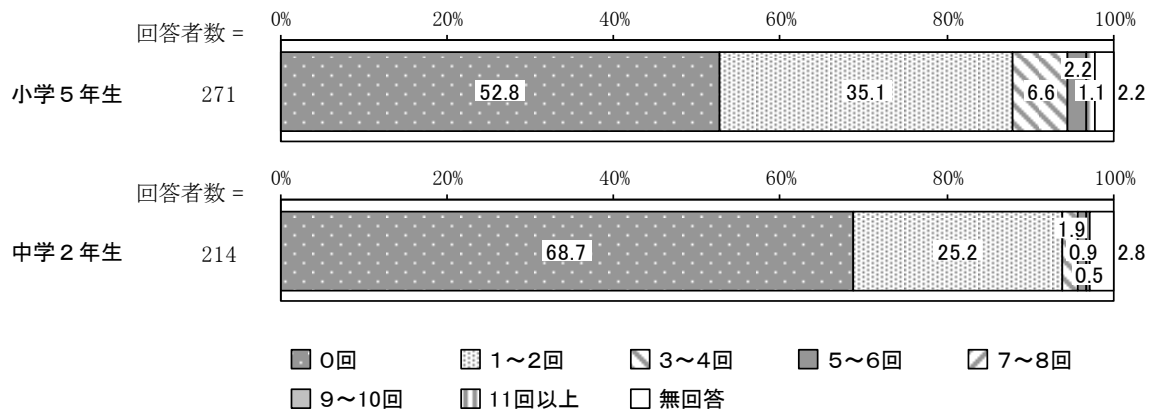
子どもの読書への関心を高めるためにも、引き続き、町の図書館における図書資料の充実を図るとともに、子どもの読書活動の推進に関する情報提供を積極的に行うなど、町の図書館が、地域の読書活動推進の拠点としての役割を果たしていくことが必要です。

また、子どもの読書活動を推進する取組として、ボランティアと協働で読み聞かせ等を行うだけでなく、ボランティア育成講座の開催や研修活動への支援等、人材の育成を図る必要があります。

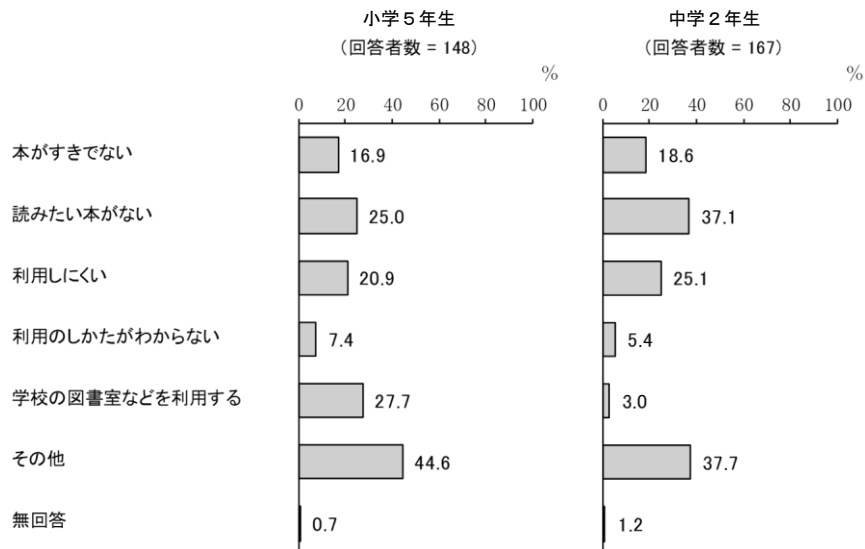
どのような本が好きか



町の図書館の1か月の利用回数



町の図書館で本を借りない理由



《主な取組》

① 図書資料の整備・充実

子どもの読書活動を推進し、様々な興味・関心に応えるため、子どもの年齢や特性に応じた、良質で多様な図書館資料の※選書・収集を行い、読書の楽しさを知り、生涯にわたる読書習慣が培われるよう努めます。また、児童書とともに児童書から一般書への橋渡しができるような書籍を充実させます。

② 図書館の管理・運営方法の改善

町民が利用しやすく魅力のある図書館を目指して、管理運営方法の改善を検討します。

③ 図書館の利用促進

図書館をより身近な施設として活用してもらうため、各種講座やイベント等の開催や、図書の貸出履歴を利用者が自分で記録する※読書通帳機の導入等により、図書館への来館を促進します。

＜わらべうたの様子＞



＜人形劇の様子＞



④ ボランティアによる読み聞かせ等の実施

地域のボランティアの協力を得て、幼児・児童が読書への意欲と興味をもてるよう、定期的に絵本や紙芝居等の読み聞かせを実施します。

⑤ 小中学生対象の職場体験や図書館見学の実施

読書の楽しさや大切さを理解してもらい、図書館への関心をもってもらうために、職場体験や図書館見学等を実施します。

⑥ 読み聞かせボランティア養成講座・研修会の開催

ボランティア等、地域で子どもの読書活動に関わる人々に、読み聞かせ講座や研修会等、子どもの読書活動への理解の促進と資質の向上のための機会を提供し、人材発掘と育成のための取組を進めます。



⑦ 本のリユース活動

家庭で読み終わった本のリユース活動について、周知を図ります。

⑧ 障がいのある子どもの読書活動の支援

障がいのある子どもの読書活動を支援するため、点訳図書、音訳図書、さわる絵本、拡大図書等、障がいのある子どもの状態等に応じた資料の収集等を行います。

(3) 保育所・幼稚園・学校等における子ども読書活動の推進

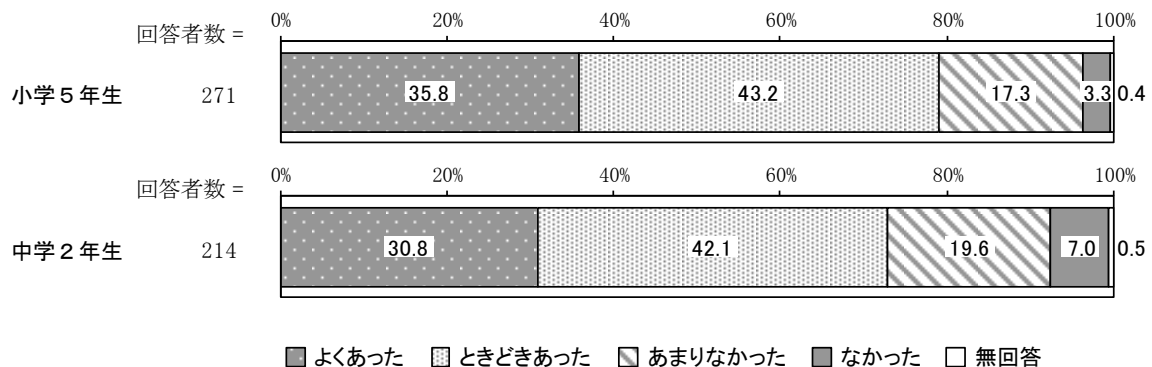
保育所や幼稚園で、乳幼児に対する絵本や物語の読み聞かせが日常的に行われている中で、そこでの読書体験が家庭での読書に繋がっていくことが期待されます。さらなる読み聞かせの質を向上させるために、研修機会の充実が必要となります。

アンケート調査によると保育所や幼稚園では読み聞かせ等読書に触れる機会がありますが、年齢が上がるにつれ、インターネットやゲーム、テレビ、まんがに費やす時間が多くなり、読書離れの傾向がうかがえます。保育所・幼稚園時代の子どもの読書活動が小学校以降に影響を与えることから、保護者に対する読書の意義や重要性を伝える啓発活動を継続的に進めていく必要があります。

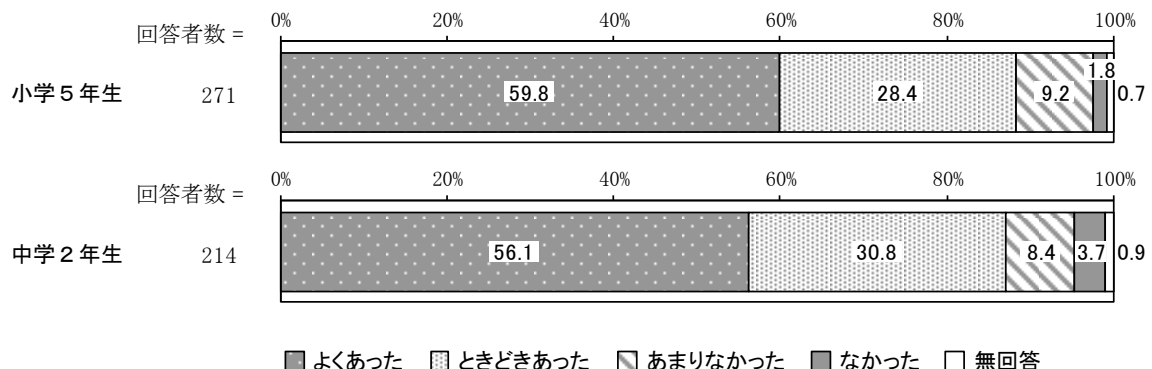
また、学校の図書室は、子どもたちにとって気軽に読書を楽しめる身近な場所です。

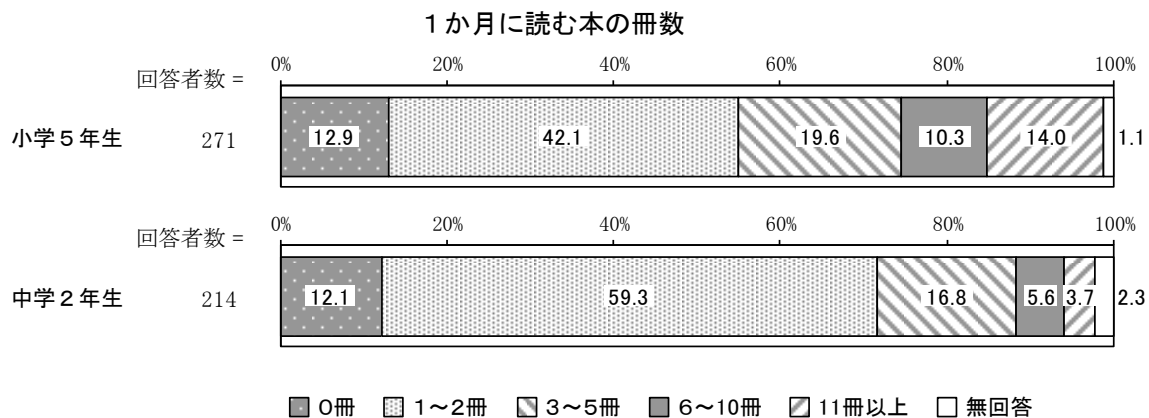
アンケート調査によると学校の図書室で本を借りない割合が小学生で3割、中学生で8割以上となっており、その理由として「読みたい本がない」「利用しにくい」があがっており、蔵書の充実、コンピュータの整備や利用時間の拡大、※学校司書の配置等により、子どもたちが利用しやすく、快適な読書環境の整備を図ることが必要です。

小学校入学前、家族に本を読んでもらったり、一緒に本を読んだり、
本の内容について話したりしたことの有無

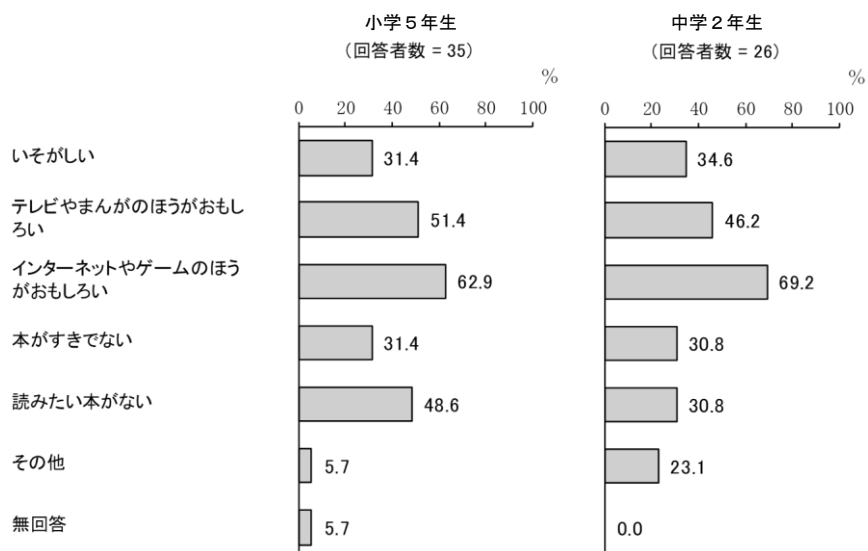


保育所や幼稚園で先生等に本を読んでもらったことの有無





本を読まない理由



《主な取組》

① 保育所・幼稚園等における図書の整備・読書活動の充実

保育所・幼稚園、子育て支援センター、児童館等、子どもと関わる施設において、子どもたちが読書の楽しさを体験できる読書活動の取組を充実させます。

また、保護者に向けて発達段階や興味・関心に応じた情報提供を行うとともに、子どもには絵本コーナー等、本に触れる機会を充実させます。

② 学校における読書の機会の充実

児童・生徒が成長時期に適した読書経験を積み重ね、読書を通して豊かに生きる力を身に付けられるよう、一斉読書タイムの実施や読み聞かせ等、各学校の状況に応じた読書活動に取り組みます。

③ 学校の図書室の充実

楽しく親しみのある図書を収集するだけでなく、調べ学習用の図書や、障害のある子どもが読書に親しむための資料等、学校の図書室の資料の質的な充実を図ります。

また、利用時間の拡大や、コンピュータシステムの導入、図書の学校間での相互利用等、児童・生徒が利用しやすい環境を整備します。

④ 学校司書の配置

学校司書の増員を目指し、*司書教諭や図書委員との連携により、学校の図書室を利用した読書活動の推進を図ります。

⑤ 学校における読み聞かせボランティア等との連携

読書活動に関するボランティア等、各学校を取り巻く多くの地域の人材が活躍する場を増やすとともに、学校と連携を強化しボランティアが活動しやすい環境づくりに努めます。

基本目標2 子ども読書活動推進支援の充実

(1) 子ども読書活動の普及啓発活動の推進

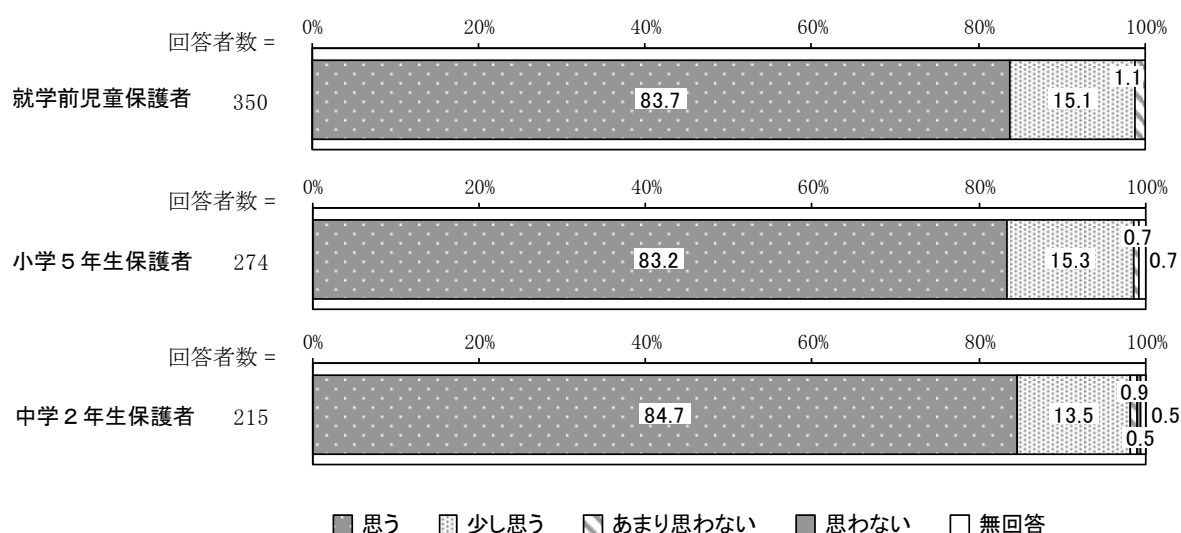
「※子ども読書の日」(4月23日)は、積極的に読書活動を行う意欲を高めることを目的に設けられており、今後も具体的な取組を幅広く実施し、内容を充実させるとともに、継続して啓発活動を行うことが必要です。

また、図書館では季節や時事にあわせたコーナーの設置等、魅力ある図書の普及に向けてPRを行っていますが、年齢別による利用者のニーズを把握し、効果的な情報提供を図ることが大切です。

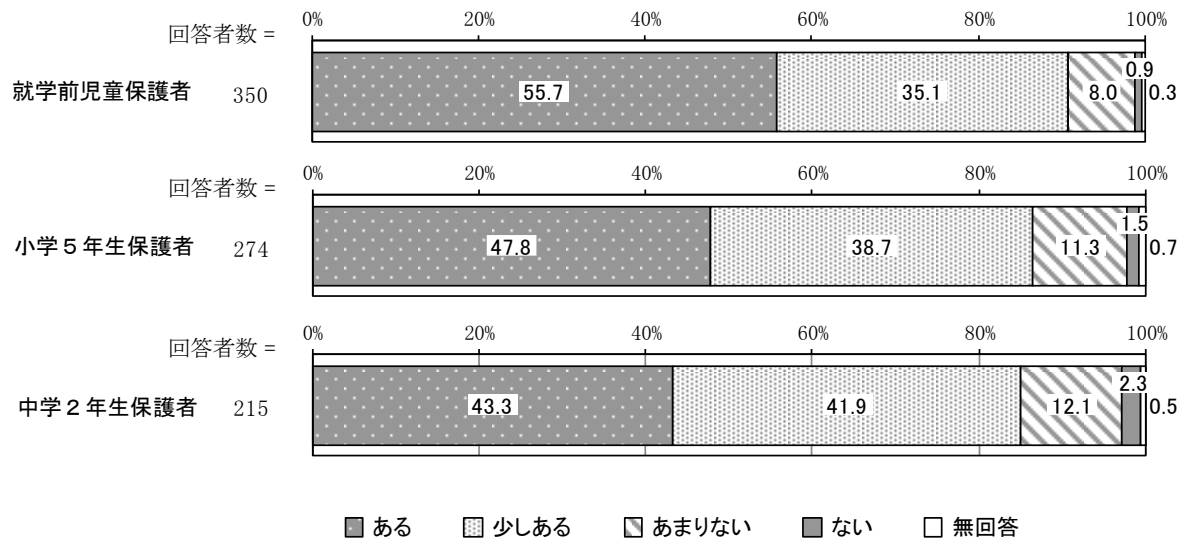
アンケート調査によると、子どもが読書することは大切だと「思う」と「少し思う」を合わせた保護者の割合がほとんどを占めているものの、子どもの読書活動への関心については、子どもの年齢が上がるにつれ減少しており、就学前児童の保護者で6割近くとなっていますが、中学生保護者では4割となっています。また、子どもの読書活動への関心が高い保護者ほど、子どもが本を読むことがすきと回答しています。

今後も、子どもの自主的な読書活動を推進するためには、子どもの読書活動の意義や重要性について、市民の関心を高め、理解を深めることが必要です。

子どもが読書することは大切だと思うかについて



子どもの読書活動に関心があるかについて



保護者の子どもの読書活動への関心別 子どもにおける本を読むことが好きか

(%)

項目			子どもにおける本を読むことが好きか＜小学5年生＞					
			回答者数 (件)	好き	少し好き	あまり好き ではない	嫌い	無回答
読書活動への関心	ある	保護者の子ども	130	57.7	30.0	10.8	1.5	—
	少しある	保護者の子ども	106	42.5	30.2	26.4	0.9	—
	あまりない	保護者の子ども	30	33.3	33.3	20.0	10.0	3.3
	ない	保護者の子ども	3	66.7	—	—	33.3	—

(%)

項目			子どもにおける本を読むことが好きか＜中学2年生＞					
			回答者数 (件)	好き	少し好き	あまり好き ではない	嫌い	無回答
読書活動への関心	ある	保護者の子ども	92	56.5	23.9	18.5	1.1	—
	少しある	保護者の子ども	89	38.2	39.3	16.9	4.5	1.1
	あまりない	保護者の子ども	25	40.0	16.0	36.0	8.0	—
	ない	保護者の子ども	5	20.0	20.0	20.0	40.0	—

《主な取組》

① 「子ども読書の日」を中心とした普及啓発の推進

「子ども読書の日」(4月23日)、「*こどもの読書週間」(4月23日～5月12日)や「文字・活字文化の日」から始まる「*読書週間」(10月27日～11月9日)に合わせて、各種イベントを開催するとともに、ポスターの掲示、チラシの配布等による広報活動を行います。

② 図書館活動についてのPR

利用者にとって身近で親しみやすい図書館をめざすため、図書館についてのPRを積極的に行います。

③ コンピュータの活用による情報提供

従来の図書や雑誌等による情報提供だけではなく、インターネットの利用や電子情報を提供できるように整備します。



（２）家庭、地域、学校、図書館等の連携・協力の推進

子どもの自主的な読書活動を推進するためには、家庭、地域、学校、図書館等がその役割を果たすだけでなく、相互に連携・協力し、社会全体で取り組んでいくことが重要であり、それには各々が有する情報を共有化することが求められます。

連携・協力を進めるにあたり、地域や学校等における活動の核となる人材を育成するとともに、地域での取組事例を紹介し、家庭、地域、学校、図書館等の連携・協力を促進することが必要です。

《主な取組》

① 小中学校、図書館の連携強化

町内小中学校と図書館との連携を図る場を定期的に設け、図書の活用方法や選書や図書館の有意義な活用方法について検討を行います。





計画の推進

1 計画の目標

子ども読書活動推進計画の取組の目安として、5年後の目標を設定し、計画を推進します。

目標項目	現状値 (令和元年度)	令和6年度
蟹江町図書館の児童図書蔵書冊数 (12歳以下の子ども1人あたり)	9.8冊 (平成30年度)	10冊以上
蟹江町図書館の児童図書の年間貸出冊数 (12歳以下の子ども1人あたり)	25.8冊 (平成30年度)	26冊以上
不読率(1か月間に本を1冊も読まない割合)	小学生 12.9% 中学生 12.1%	小学生 8%以下 中学生 8%以下
1か月の読書冊数	小学生 3.7冊 中学生 2.4冊	小学生 5冊 中学生 5冊
一斉読書等読書活動実施学校数	7校	7校
学校の図書室の利用割合 (1か月に本を1冊以上借りている割合)	小学生 69.7% 中学生 12.2%	小学生 80%以上 中学生 25%以上
図書館の利用割合	小学生 45.0% 中学生 28.5%	小学生 55%以上 中学生 40%以上
学校司書の配置	0校	7校
学校の図書室のシステム化	0校	7校



2 / 関係機関等との連携・協力

家庭や保育所・幼稚園、学校、地域、図書館等で取組を効果的に行うため、それぞれの連携を深め、子どもの読書活動を推進します。

家庭や地域における読書活動を推進していくため、以下の取組が期待されます。

① 家庭

○子どもが本に触れる機会をつくる。

○家庭で読書をする時間をつくる。

○読み聞かせや一緒に読書をする時間を確保するなど、保護者も子どもたちと一緒に読書を楽しむ。

○町の図書館を利用する。

② 地域

○家庭で読まない本を学校に寄贈する。

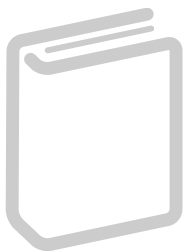
○読み聞かせをする場をつくる。

○読み聞かせのボランティアに参加する。

○学校図書の整理や修理、廃棄処理等のボランティアに参加する。

3 / 啓発・広報の推進

本計画の周知を図るとともに、子どもの本や読書への理解を促すため、リーフレット等の作成、配布、広報紙やホームページ等による啓発活動を進めます。



参考資料

1 子どもの読書活動に関するアンケート調査結果

(1) 保護者（就学前児童、小学5年生、中学2年生）

① あなた自身のことについてお尋ねします。

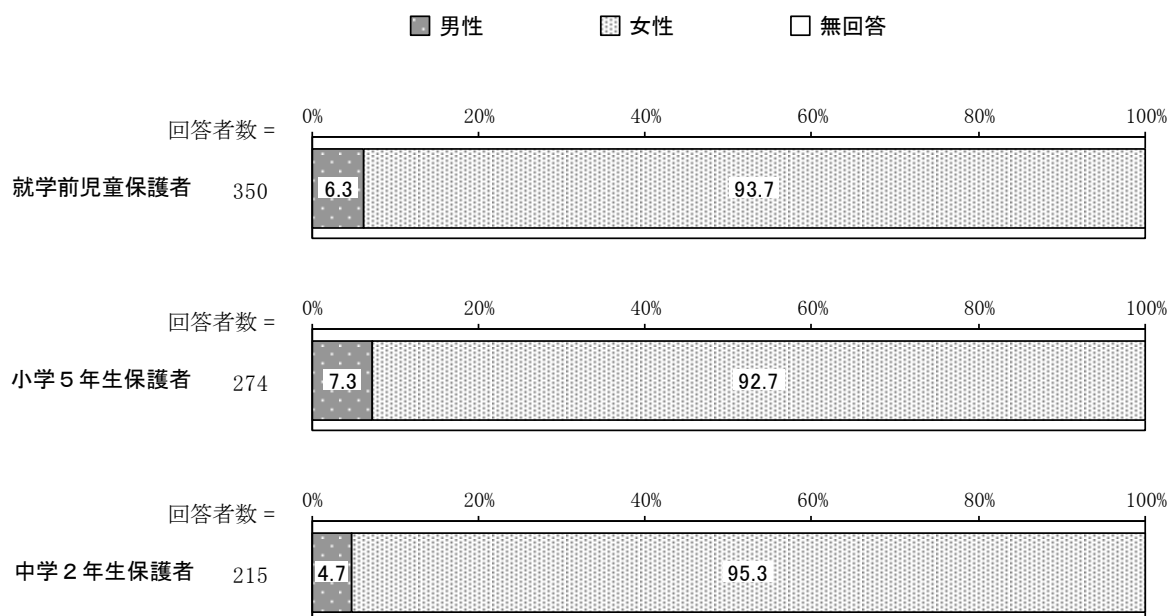
あなたの性別はどちらですか。1つ選んで記入してください。

（就学前児童保護者：問1 小学5年生保護者：問1 中学2年生保護者：問1）

就学前児童保護者では、「男性」の割合が6.3%、「女性」の割合が93.7%となっています。

小学5年生保護者では、「男性」の割合が7.3%、「女性」の割合が92.7%となっています。

中学2年生保護者では、「男性」の割合が4.7%、「女性」の割合が95.3%となっています。



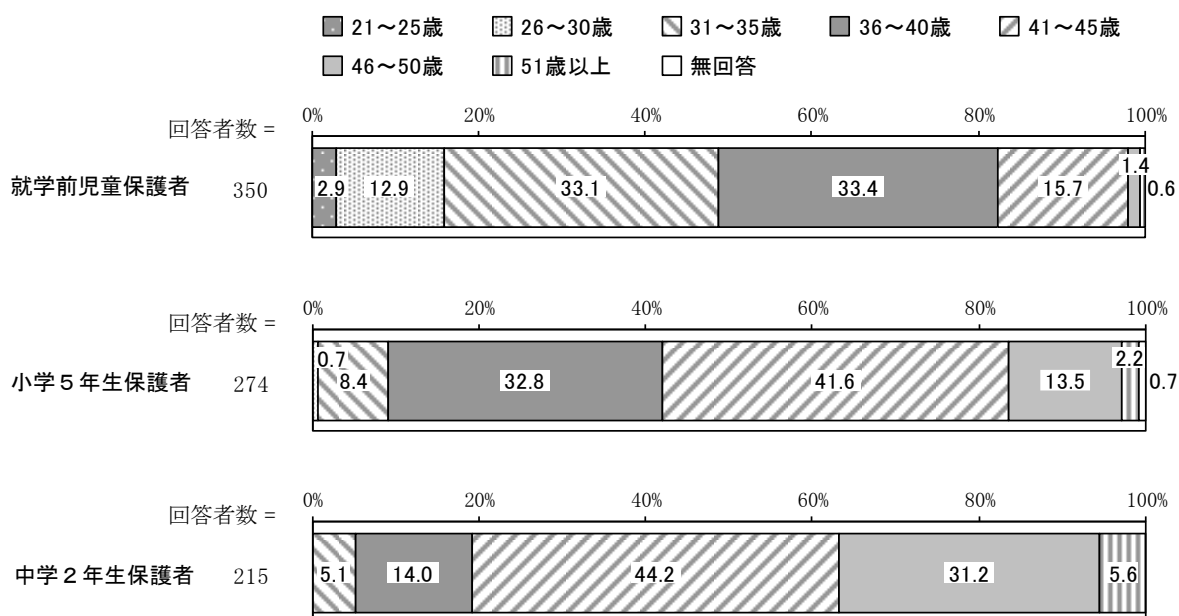
あなたは、今おいくつですか。1つ選んで記入してください。

(就学前児童保護者：問2 小学5年生保護者：問2 中学2年生保護者：問2)

就学前児童保護者では、「36～40 歳」の割合が 33.4%と最も高く、次いで「31～35 歳」の割合が 33.1%、「41～45 歳」の割合が 15.7%となっています。

小学5年生保護者では、「41～45 歳」の割合が 41.6%と最も高く、次いで「36～40 歳」の割合が 32.8%、「46～50 歳」の割合が 13.5%となっています。

中学2年生保護者では、「41～45 歳」の割合が 44.2%と最も高く、次いで「46～50 歳」の割合が 31.2%、「36～40 歳」の割合が 14.0%となっています。



② あなたのお子さんやあなた自身の読書についてお尋ねします。

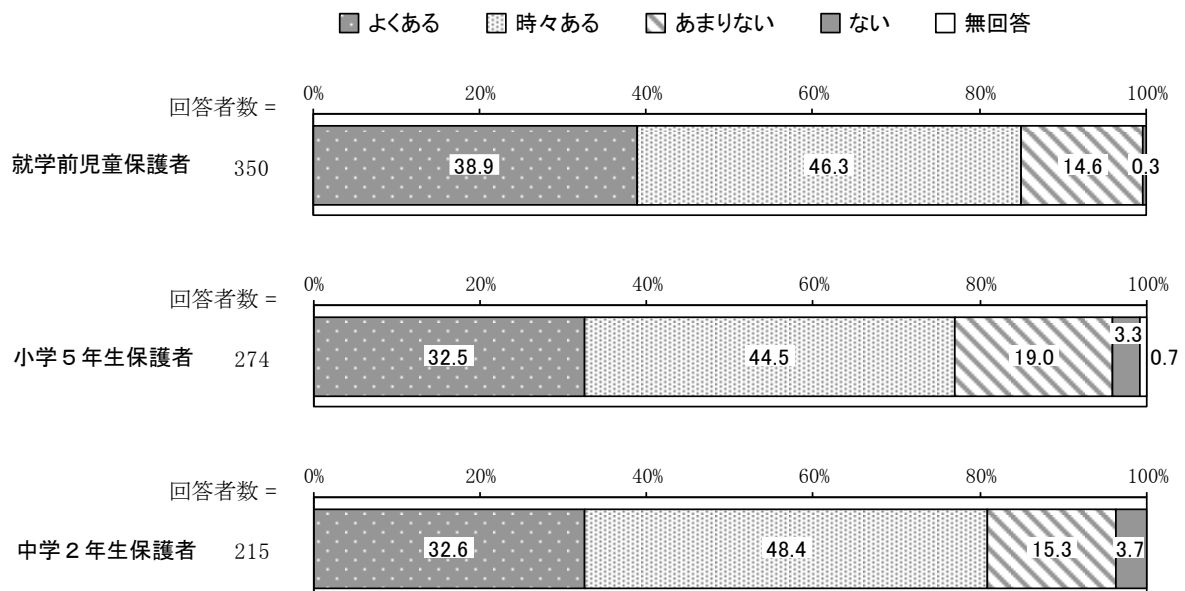
あなたのご家庭ではお子さんに本を読んであげた（読み聞かせをした）経験がありますか。1つ選んで記入してください。

（就学前児童保護者：問3 小学5年生保護者：問3 中学2年生保護者：問3）

就学前児童保護者では、「時々ある」の割合が46.3%と最も高く、次いで「よくある」の割合が38.9%、「あまりない」の割合が14.6%となっています。

小学5年生保護者では、「時々ある」の割合が44.5%と最も高く、次いで「よくある」の割合が32.5%、「あまりない」の割合が19.0%となっています。

中学2年生保護者では、「時々ある」の割合が48.4%と最も高く、次いで「よくある」の割合が32.6%、「あまりない」の割合が15.3%となっています。



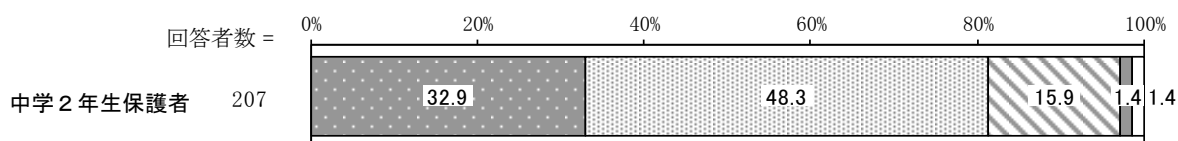
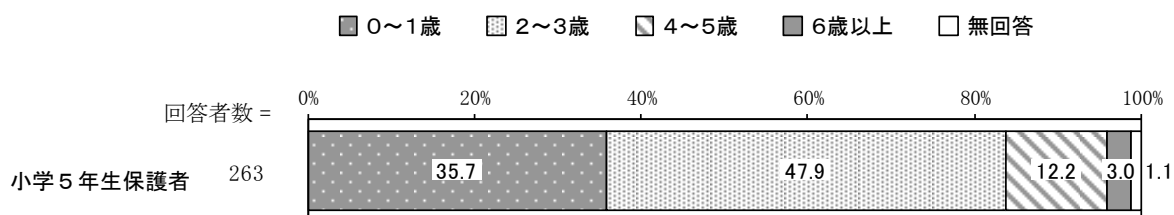
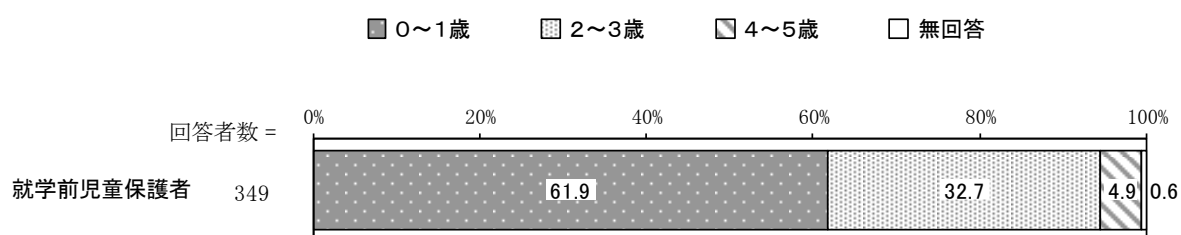
それは、あなたのお子さんが何歳くらいの時からですか。
1つ選んで記入してください。

(就学前児童保護者：問4 小学5年生保護者：問4 中学2年生保護者：問4)

就学前児童保護者では、「0～1歳」の割合が61.9%と最も高く、次いで「2～3歳」の割合が32.7%となっています。

小学5年生保護者では、「2～3歳」の割合が47.9%と最も高く、次いで「0～1歳」の割合が35.7%、「4～5歳」の割合が12.2%となっています。

中学2年生保護者では、「2～3歳」の割合が48.3%と最も高く、次いで「0～1歳」の割合が32.9%、「4～5歳」の割合が15.9%となっています。

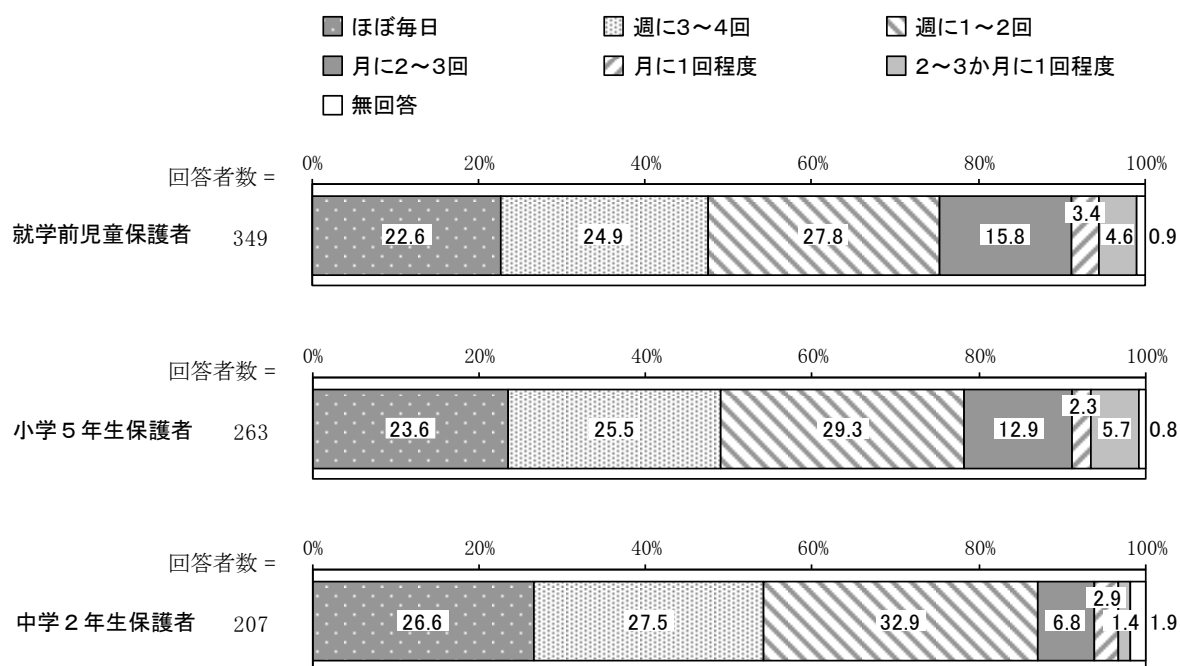


それは、どのくらいの頻度ですか。1つ選んで記入してください。
 (就学前児童保護者：問5 小学5年生保護者：問5 中学2年生保護者：問5)

就学前児童保護者では、「週に1～2回」の割合が27.8%と最も高く、次いで「週に3～4回」の割合が24.9%、「ほぼ毎日」の割合が22.6%となっています。

小学5年生保護者では、「週に1～2回」の割合が29.3%と最も高く、次いで「週に3～4回」の割合が25.5%、「ほぼ毎日」の割合が23.6%となっています。

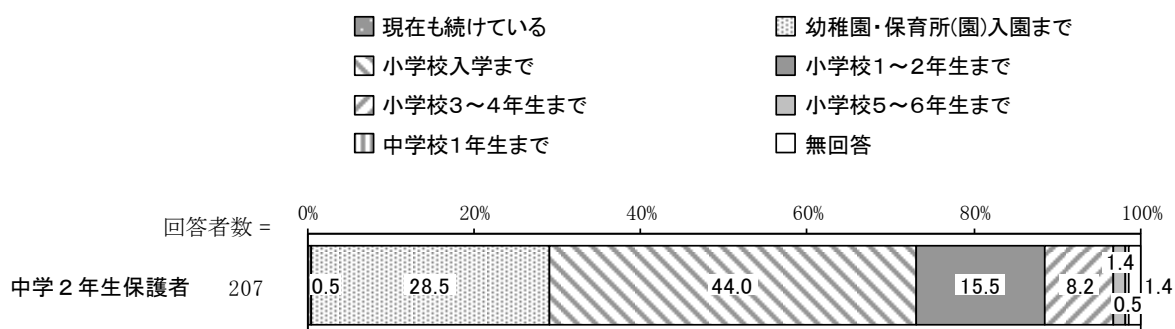
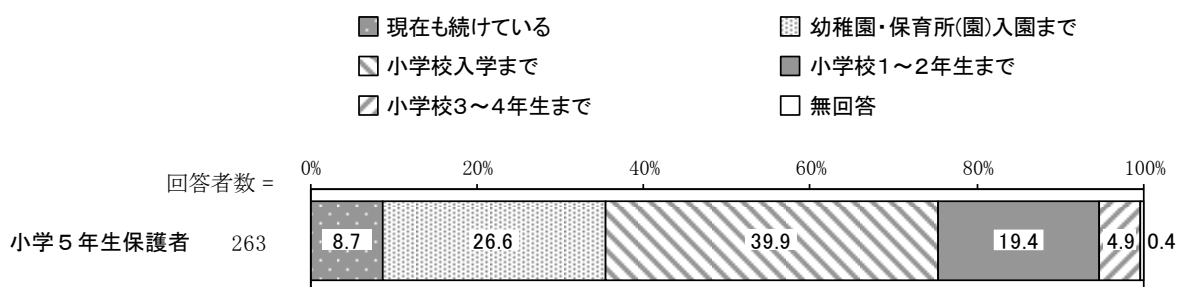
中学2年生保護者では、「週に1～2回」の割合が32.9%と最も高く、次いで「週に3～4回」の割合が27.5%、「ほぼ毎日」の割合が26.6%となっています。



あなたがお子さんに本を読んであげたのは、いつ頃までですか。
1つ選んで記入してください。
(小学5年生保護者：問6 中学2年生保護者：問6)

小学5年生保護者では、「小学校入学まで」の割合が39.9%と最も高く、次いで「幼稚園・保育所(園)入園まで」の割合が26.6%、「小学校1～2年生まで」の割合が19.4%となっています。

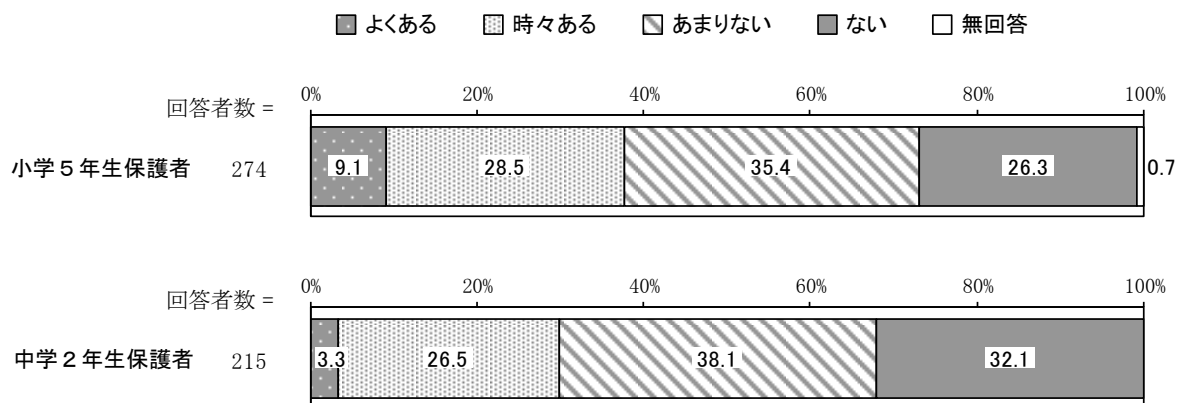
中学2年生保護者では、「小学校入学まで」の割合が44.0%と最も高く、次いで「幼稚園・保育所(園)入園まで」の割合が28.5%、「小学校1～2年生まで」の割合が15.5%となっています。



本を話題にしてお子さんと話したり、家族で同じ時間に読書をしたりすること（家読）がありますか。1つ選んで記入してください。
（小学5年生保護者：問7 中学2年生保護者：問7）

小学5年生保護者では、「あまりない」の割合が35.4%と最も高く、次いで「時々ある」の割合が28.5%、「ない」の割合が26.3%となっています。

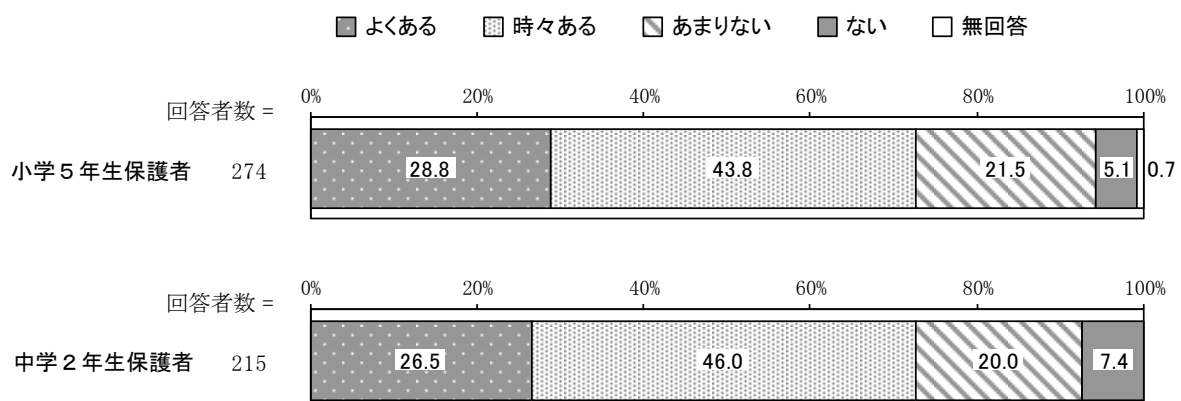
中学2年生保護者では、「あまりない」の割合が38.1%と最も高く、次いで「ない」の割合が32.1%、「時々ある」の割合が26.5%となっています。



家族の中でお子さんに本を読むようにすすめたことがありますか。
1つ選んで記入してください。
（小学5年生保護者：問8 中学2年生保護者：問8）

小学5年生保護者では、「時々ある」の割合が43.8%と最も高く、次いで「よくある」の割合が28.8%、「あまりない」の割合が21.5%となっています。

中学2年生保護者では、「時々ある」の割合が46.0%と最も高く、次いで「よくある」の割合が26.5%、「あまりない」の割合が20.0%となっています。



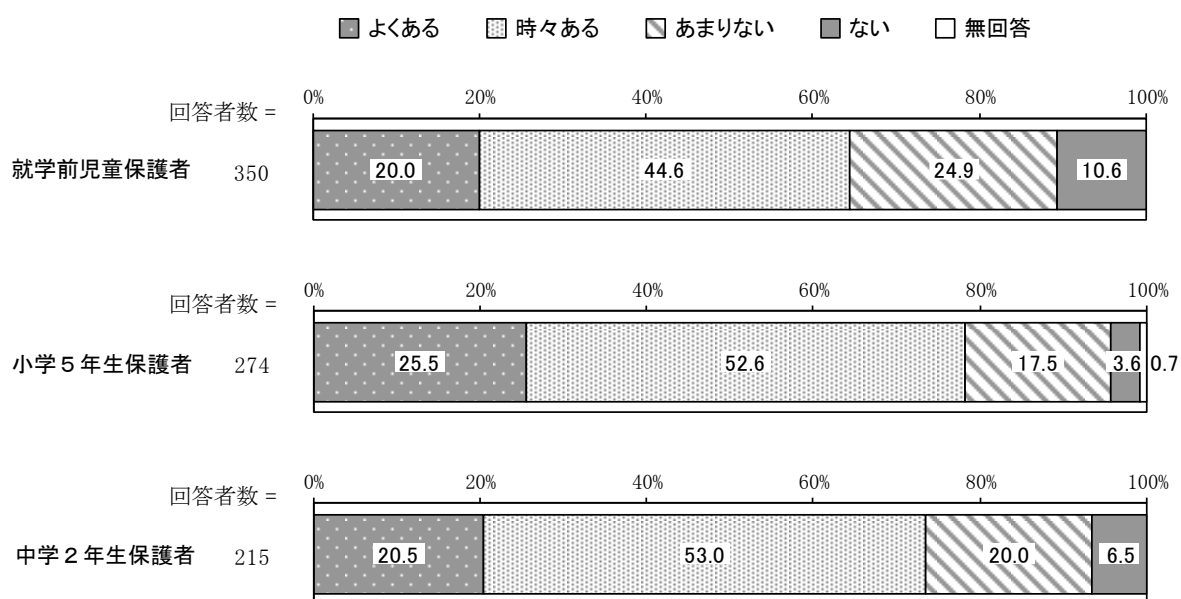
あなたはお子さんと一緒に本が読める場所（図書館、書店など）に行ったことがありますか。1つ選んで記入してください。

（就学前児童保護者：問6 小学5年生保護者：問9 中学2年生保護者：問9）

就学前児童保護者では、「時々ある」の割合が44.6%と最も高く、次いで「あまりない」の割合が24.9%、「よくある」の割合が20.0%となっています。

小学5年生保護者では、「時々ある」の割合が52.6%と最も高く、次いで「よくある」の割合が25.5%、「あまりない」の割合が17.5%となっています。

中学2年生保護者では、「時々ある」の割合が53.0%と最も高く、次いで「よくある」の割合が20.5%、「あまりない」の割合が20.0%となっています。



あなたは子どもが読書することは大切だと思いますか。

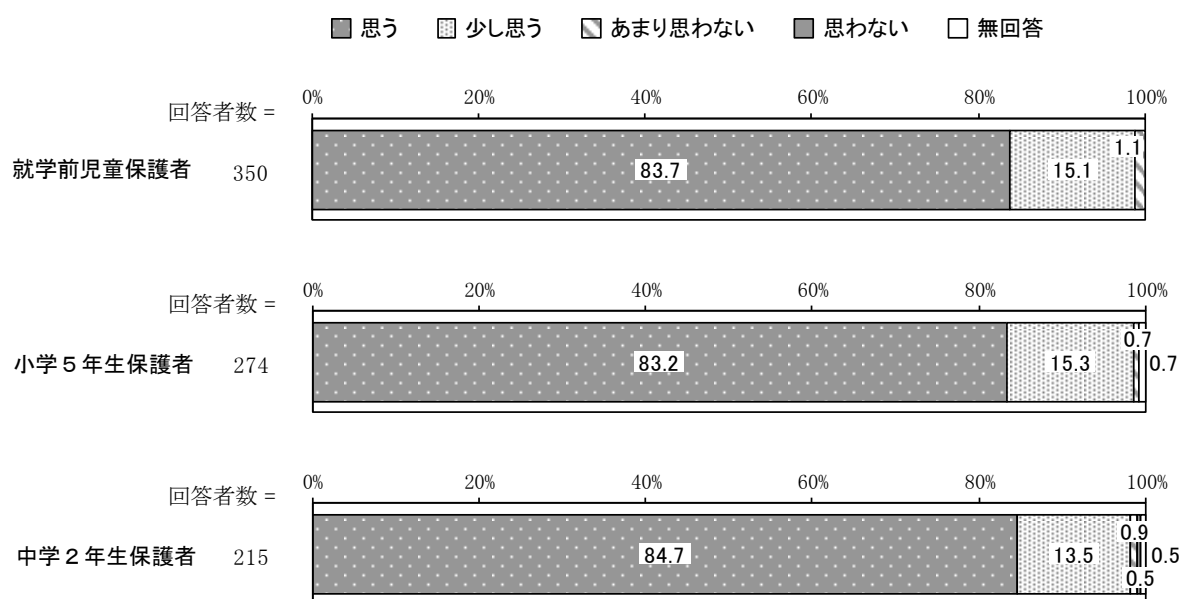
1つ選んで記入してください。

(就学前児童保護者：問7 小学5年生保護者：問10 中学2年生保護者：問10)

就学前児童保護者では、「思う」の割合が83.7%と最も高く、次いで「少し思う」の割合が15.1%となっています。

小学5年生保護者では、「思う」の割合が83.2%と最も高く、次いで「少し思う」の割合が15.3%となっています。

中学2年生保護者では、「思う」の割合が84.7%と最も高く、次いで「少し思う」の割合が13.5%となっています。

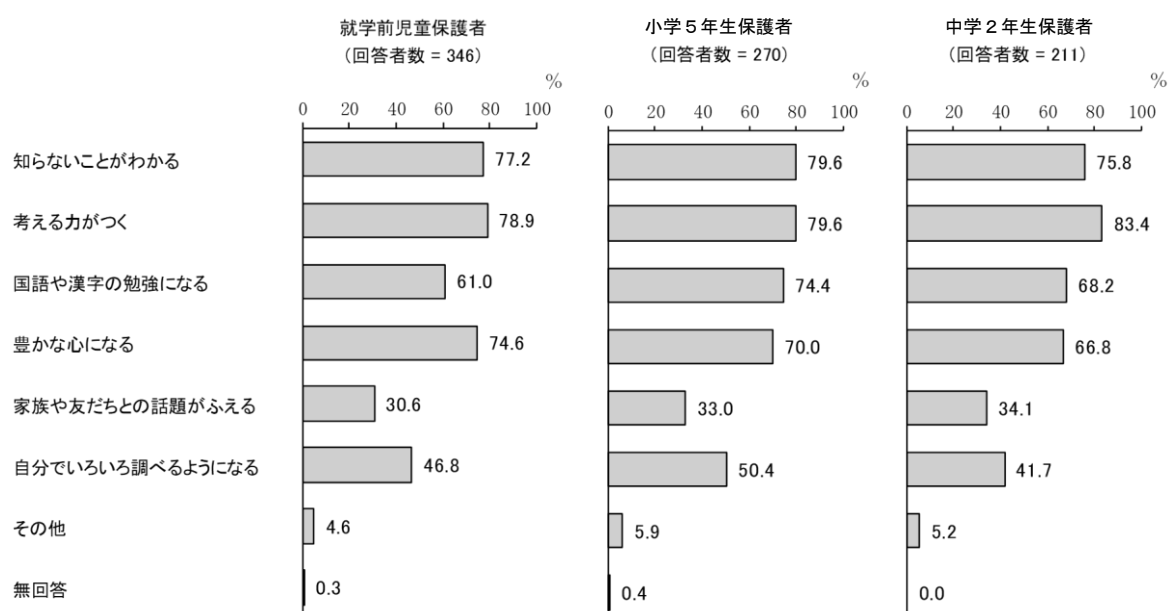


前設で、「1. 思う」「2. 少し思う」と答えた方におたずねします。
 それはどうしてですか。該当するすべての番号を記入してください。
 (就学前児童保護者：問 8 小学5年生保護者：問 11 中学2年生保護者：問 11)

就学前児童保護者では、「考える力がつく」の割合が78.9%と最も高く、次いで「知らないことがわかる」の割合が77.2%、「豊かな心になる」の割合が74.6%となっています。

小学5年生保護者では、「知らないことがわかる」、「考える力がつく」の割合が79.6%と最も高く、次いで「国語や漢字の勉強になる」の割合が74.4%となっています。

中学2年生保護者では、「考える力がつく」の割合が83.4%と最も高く、次いで「知らないことがわかる」の割合が75.8%、「国語や漢字の勉強になる」の割合が68.2%となっています。



あなたは子どもの読書活動に関心がありますか。

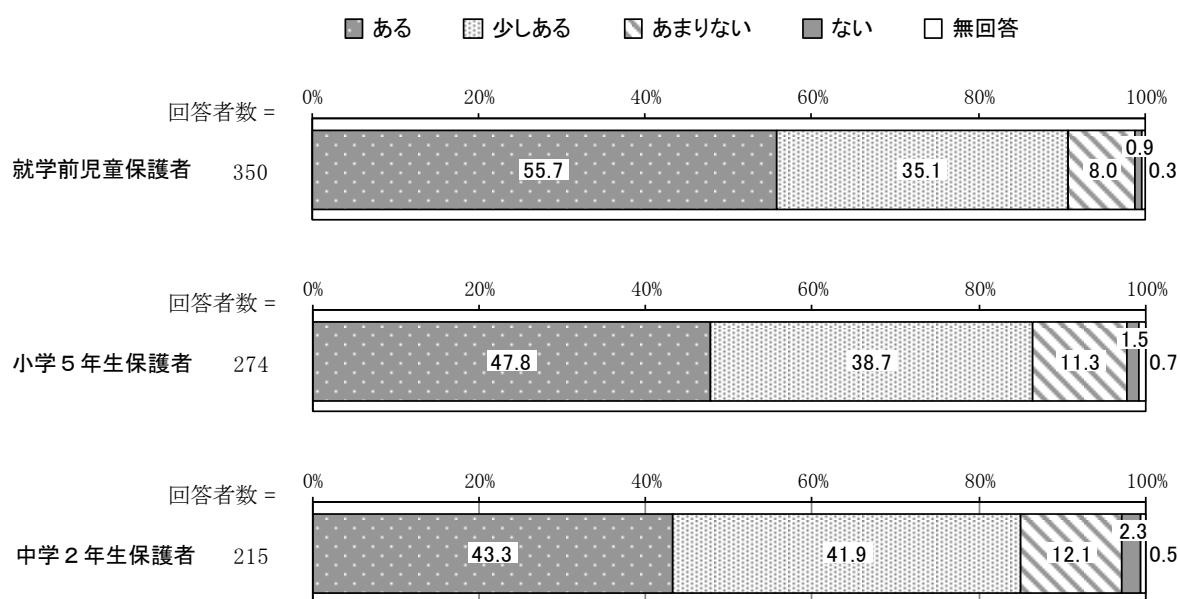
1つ選んで記入してください。

(就学前児童保護者：問9 小学5年生保護者：問12 中学2年生保護者：問12)

就学前児童保護者では、「ある」の割合が55.7%と最も高く、次いで「少しある」の割合が35.1%となっています。

小学5年生保護者では、「ある」の割合が47.8%と最も高く、次いで「少しある」の割合が38.7%、「あまりない」の割合が11.3%となっています。

中学2年生保護者では、「ある」の割合が43.3%と最も高く、次いで「少しある」の割合が41.9%、「あまりない」の割合が12.1%となっています。

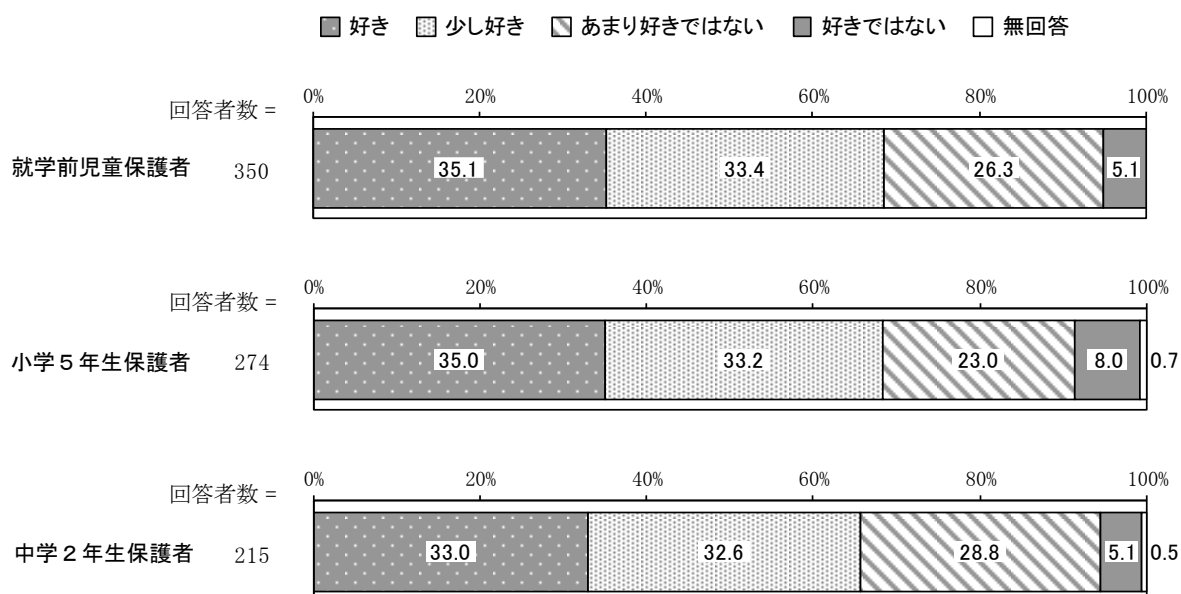


あなたは本を読むことは好きですか。1つ選んで記入してください。
 (就学前児童保護者：問 10 小学5年生保護者：問 13 中学2年生保護者：問 13)

就学前児童保護者では、「好き」の割合が35.1%と最も高く、次いで「少し好き」の割合が33.4%、「あまり好きではない」の割合が26.3%となっています。

小学5年生保護者では、「好き」の割合が35.0%と最も高く、次いで「少し好き」の割合が33.2%、「あまり好きではない」の割合が23.0%となっています。

中学2年生保護者では、「好き」の割合が33.0%と最も高く、次いで「少し好き」の割合が32.6%、「あまり好きではない」の割合が28.8%となっています。

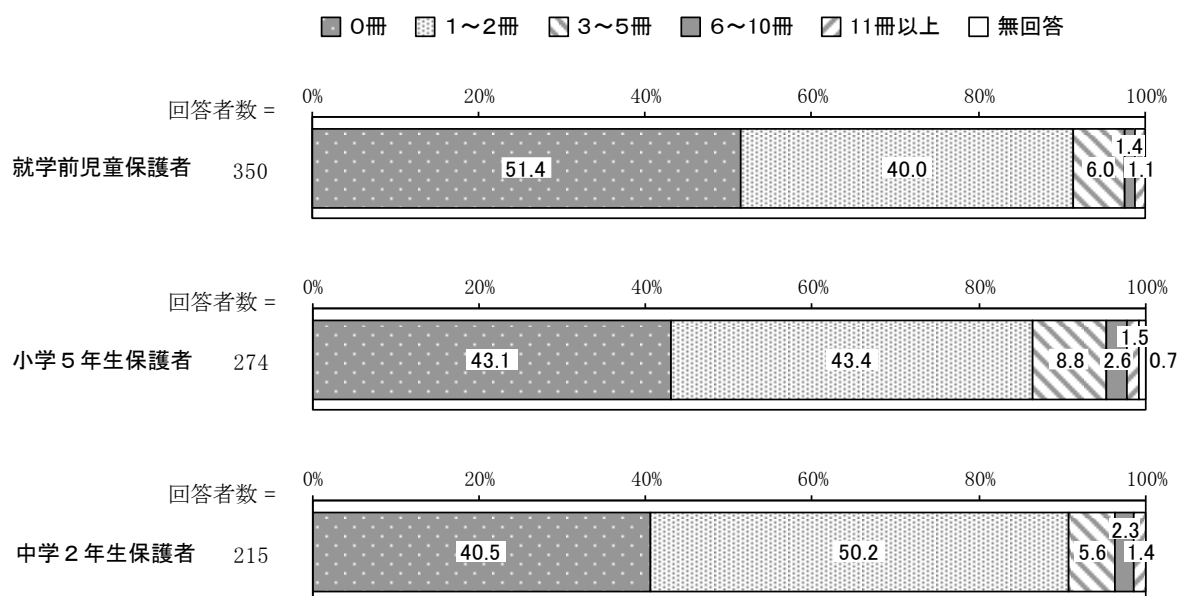


あなたは1か月に何冊本を読みますか。1つ選んで記入してください。
 (就学前児童保護者：問 11 小学5年生保護者：問 14 中学2年生保護者：問 14)

就学前児童保護者では、「0冊」の割合が51.4%と最も高く、次いで「1～2冊」の割合が40.0%となっています。

小学5年生保護者では、「1～2冊」の割合が43.4%と最も高く、次いで「0冊」の割合が43.1%となっています。

中学2年生保護者では、「1～2冊」の割合が50.2%と最も高く、次いで「0冊」の割合が40.5%となっています。



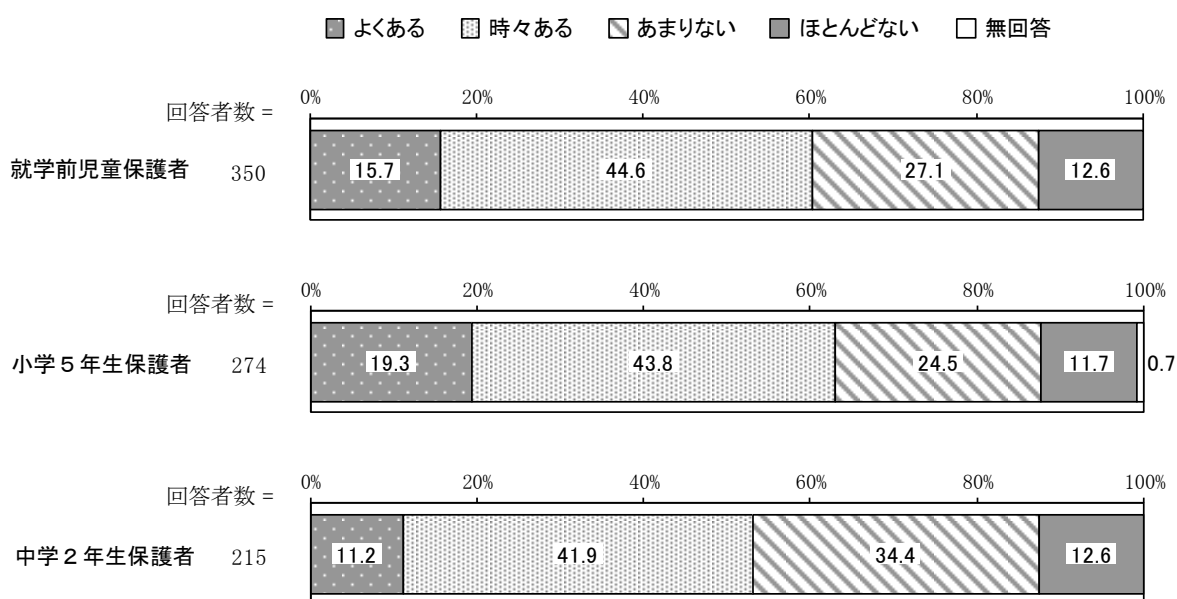
あなたは図書館（他市や大学も含む）を利用したことがありますか。
1つ選んで記入してください。

（就学前児童保護者：問 12 小学5年生保護者：問 15 中学2年生保護者：問 15）

就学前児童保護者では、「時々ある」の割合が44.6%と最も高く、次いで「あまりない」の割合が27.1%、「よくある」の割合が15.7%となっています。

小学5年生保護者では、「時々ある」の割合が43.8%と最も高く、次いで「あまりない」の割合が24.5%、「よくある」の割合が19.3%となっています。

中学2年生保護者では、「時々ある」の割合が41.9%と最も高く、次いで「あまりない」の割合が34.4%、「よくある」の割合が11.2%となっています。

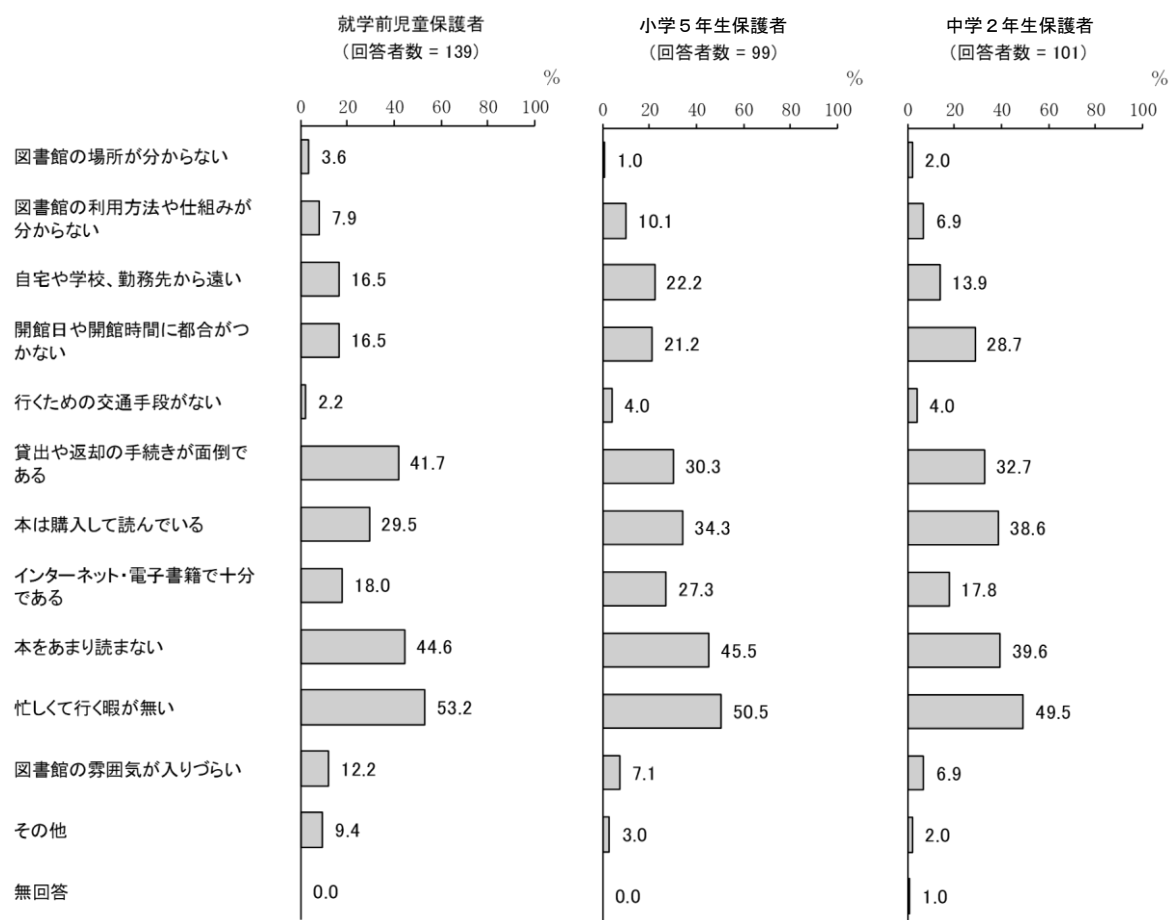


前設で、「3. あまりない」「4. ほとんどない」と答えた方におたずねします。
それはどうしてですか。該当するすべての番号を記入してください。
(就学前児童保護者：問 13 小学5年生保護者：問 16 中学2年生保護者：問 16)

就学前児童保護者では、「忙しくて行く暇が無い」の割合が53.2%と最も高く、次いで「本をあまり読まない」の割合が44.6%、「貸出や返却の手続きが面倒である」の割合が41.7%となっています。

小学5年生保護者では、「忙しくて行く暇が無い」の割合が50.5%と最も高く、次いで「本をあまり読まない」の割合が45.5%、「本は購入して読んでいる」の割合が34.3%となっています。

中学2年生保護者では、「忙しくて行く暇が無い」の割合が49.5%と最も高く、次いで「本をあまり読まない」の割合が39.6%、「本は購入して読んでいる」の割合が38.6%となっています。



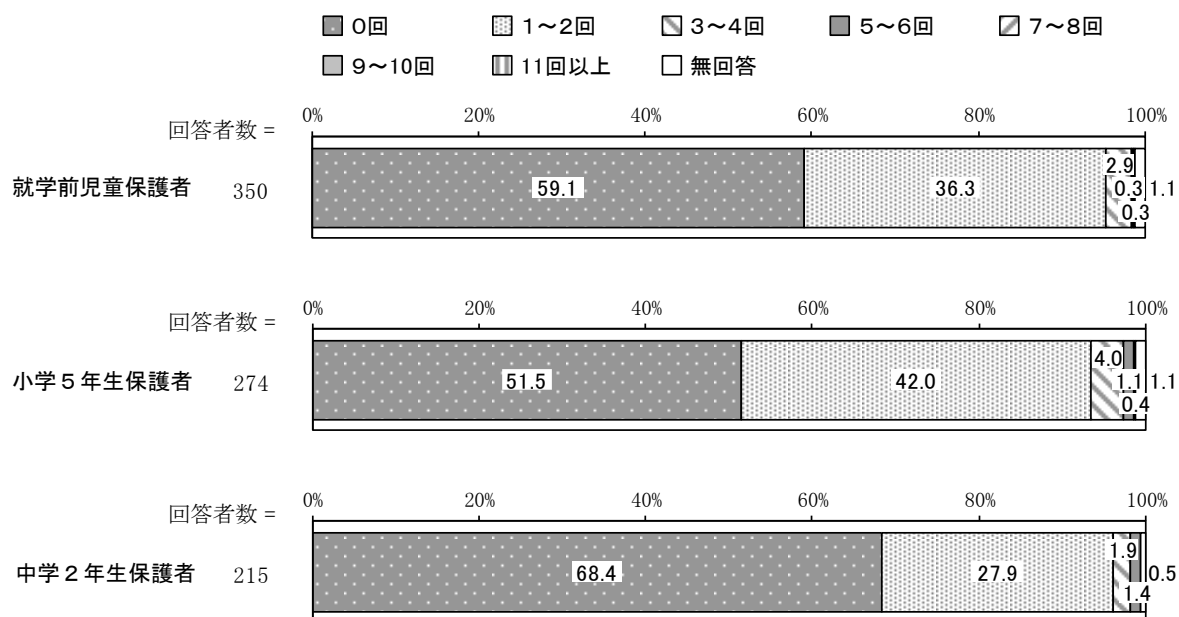
あなたは町の図書館を1か月にどのくらい利用しますか。
1つ選んで記入してください。

(就学前児童保護者：問 14 小学5年生保護者：問 17 中学2年生保護者：問 17)

就学前児童保護者では、「0回」の割合が59.1%と最も高く、次いで「1～2回」の割合が36.3%となっています。

小学5年生保護者では、「0回」の割合が51.5%と最も高く、次いで「1～2回」の割合が42.0%となっています。

中学2年生保護者では、「0回」の割合が68.4%と最も高く、次いで「1～2回」の割合が27.9%となっています。



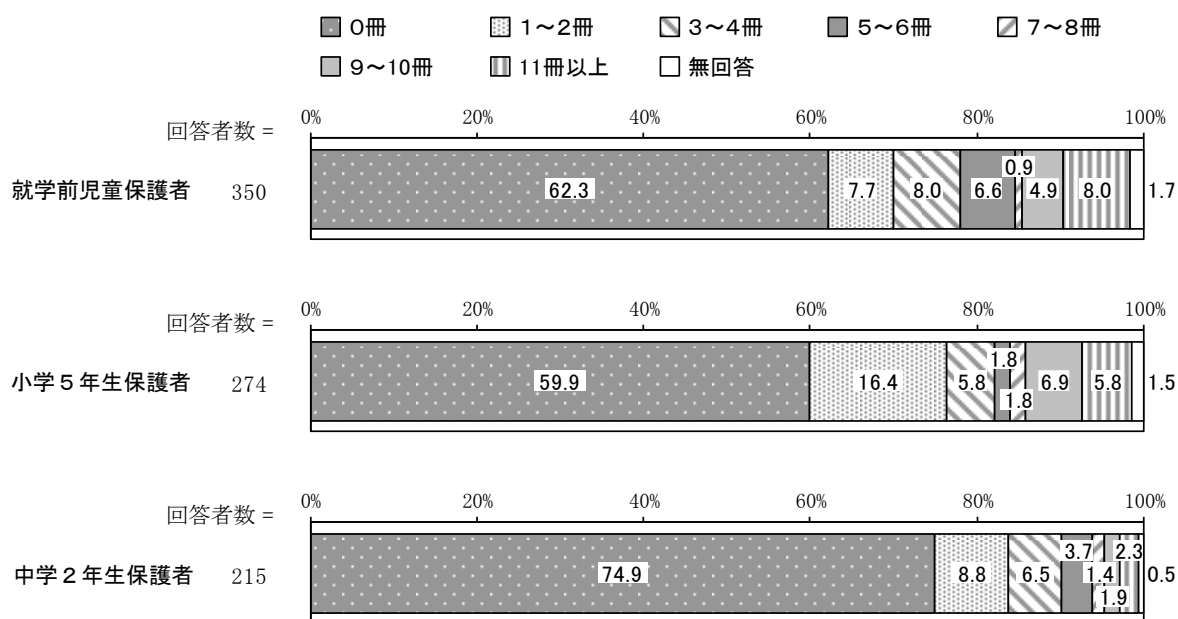
あなたは町の図書館で1か月に何冊くらい本を借りますか。
1つ選んで記入してください。

(就学前児童保護者：問 15 小学5年生保護者：問 18 中学2年生保護者：問 18)

就学前児童保護者では、「0冊」の割合が62.3%と最も高くなっています。

小学5年生保護者では、「0冊」の割合が59.9%と最も高く、次いで「1～2冊」の割合が16.4%となっています。

中学2年生保護者では、「0冊」の割合が74.9%と最も高くなっています。



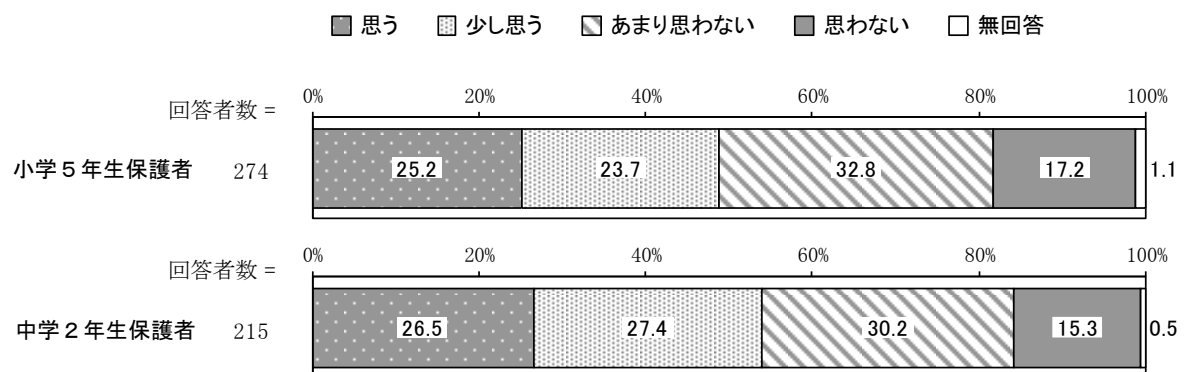
③ 今回アンケートをお願いしたあなたのお子さんについてお尋ねします。

あなたは以前と比べて、あなたのお子さんが本を読まなくなっていると思いますか。1つ選んで記入してください。

(小学5年生保護者：問 19 中学2年生保護者：問 19)

小学5年生保護者では、「あまり思わない」の割合が32.8%と最も高く、次いで「思う」の割合が25.2%、「少し思う」の割合が23.7%となっています。

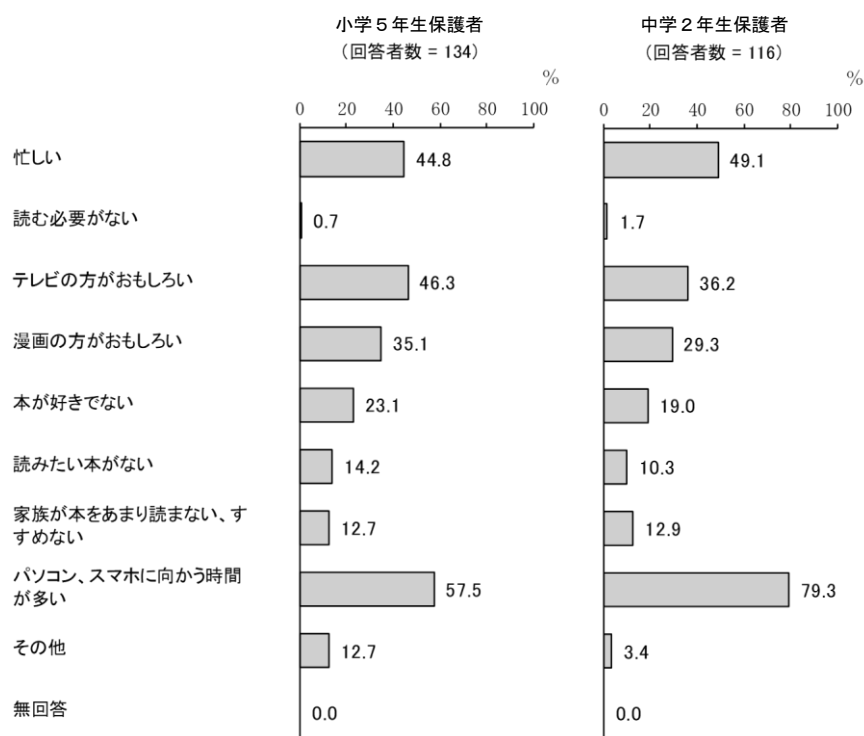
中学2年生保護者では、「あまり思わない」の割合が30.2%と最も高く、次いで「少し思う」の割合が27.4%、「思う」の割合が26.5%となっています。



前設で、「1. 思う」「2. 少し思う」と答えた方におたずねします。
それはどうしてですか。該当するすべての番号を記入してください。
(小学5年生保護者：問 20 中学2年生保護者：問 20)

小学5年生保護者では、「パソコン、スマホに向かう時間が多い」の割合が57.5%と最も高く、次いで「テレビの方がおもしろい」の割合が46.3%、「忙しい」の割合が44.8%となっています。

中学2年生保護者では、「パソコン、スマホに向かう時間が多い」の割合が79.3%と最も高く、次いで「忙しい」の割合が49.1%、「テレビの方がおもしろい」の割合が36.2%となっています。



あなたはどうすれば子どもたちがもっと本を読むようになると思いますか。効果があると思われるものを選んでください。

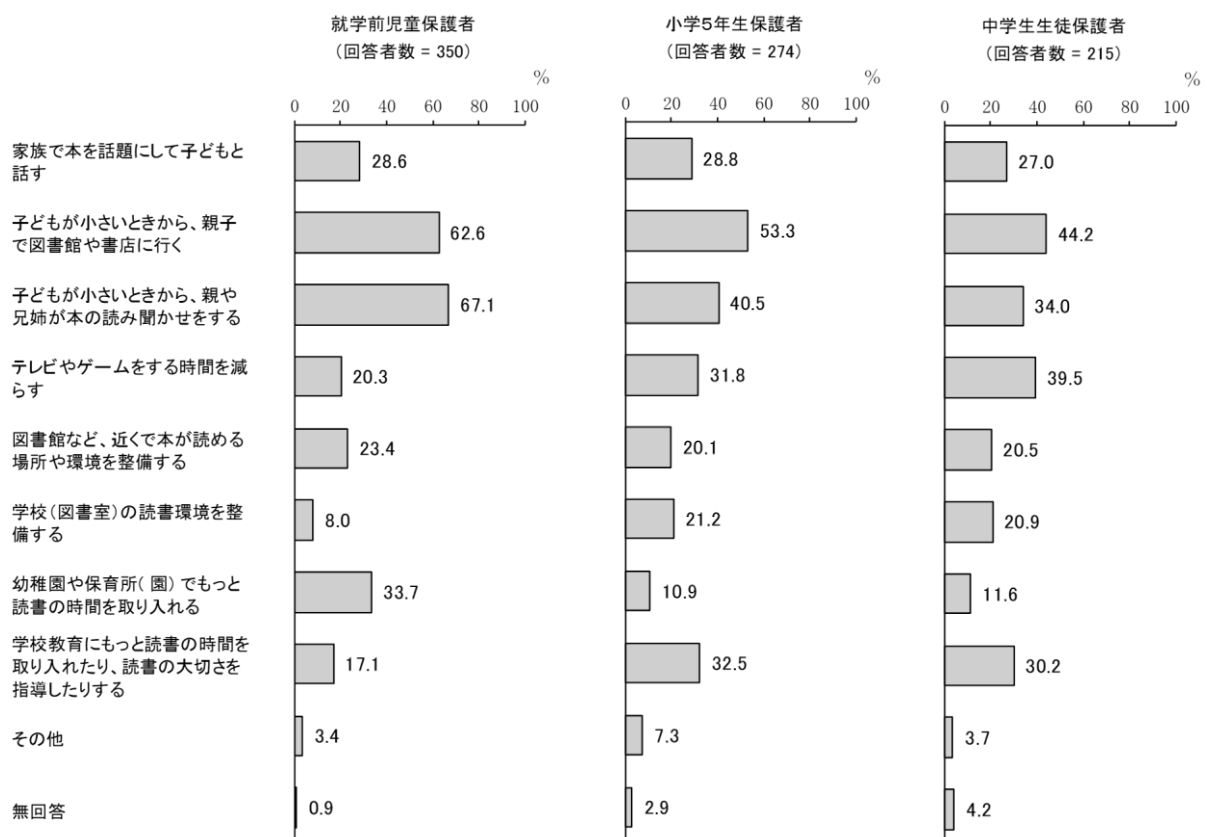
該当する番号を3つまで記入してください。

(就学前児童保護者：問 16 小学5年生保護者：問 21 中学2年生保護者：問 21)

就学前児童保護者では、「子どもが小さいときから、親や兄姉が本の読み聞かせをする」の割合が 67.1%と最も高く、次いで「子どもが小さいときから、親子で図書館や書店に行く」の割合が 62.6%、「幼稚園や保育所(園)でもっと読書の時間を取り入れる」の割合が 33.7%となっています。

小学5年生保護者では、「子どもが小さいときから、親子で図書館や書店に行く」の割合が 53.3%と最も高く、次いで「子どもが小さいときから、親や兄姉が本の読み聞かせをする」の割合が 40.5%、「学校教育にもっと読書の時間を取り入れたり、読書の大切さを指導したりする」の割合が 32.5%となっています。

中学2年生保護者では、「子どもが小さいときから、親子で図書館や書店に行く」の割合が 44.2%と最も高く、次いで「テレビやゲームをする時間を減らす」の割合が 39.5%、「子どもが小さいときから、親や兄姉が本の読み聞かせをする」の割合が 34.0%となっています。



(2) 子ども（小学5年生、中学2年生）

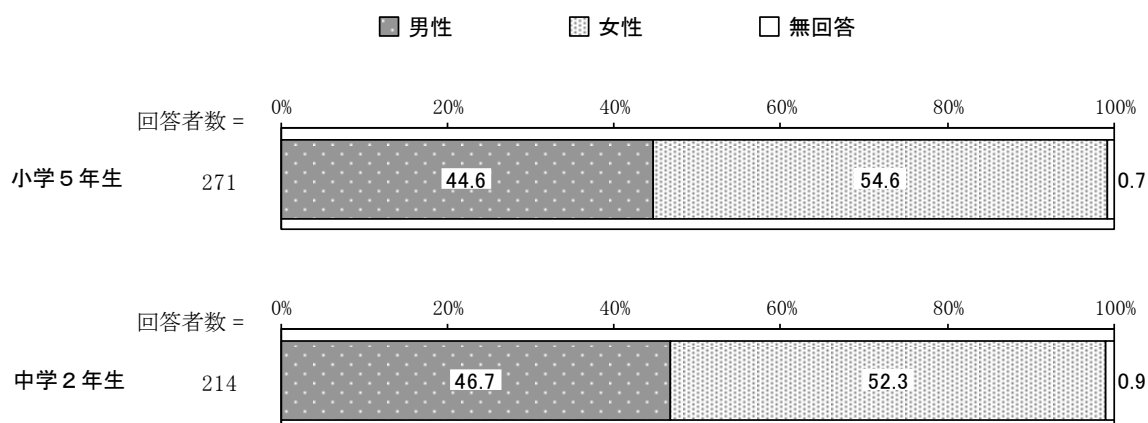
① あなた自身のことについておたずねします。

あなたの性別はどちらですか。1つ番号を書いてください。

（小学5年生：問1 中学2年生：問1）

小学5年生では、「男性」の割合が44.6%、「女性」の割合が54.6%となっています。

中学2年生では、「男性」の割合が46.7%、「女性」の割合が52.3%となっています。



② あなたが小学校に入る前のことについておたずねします。

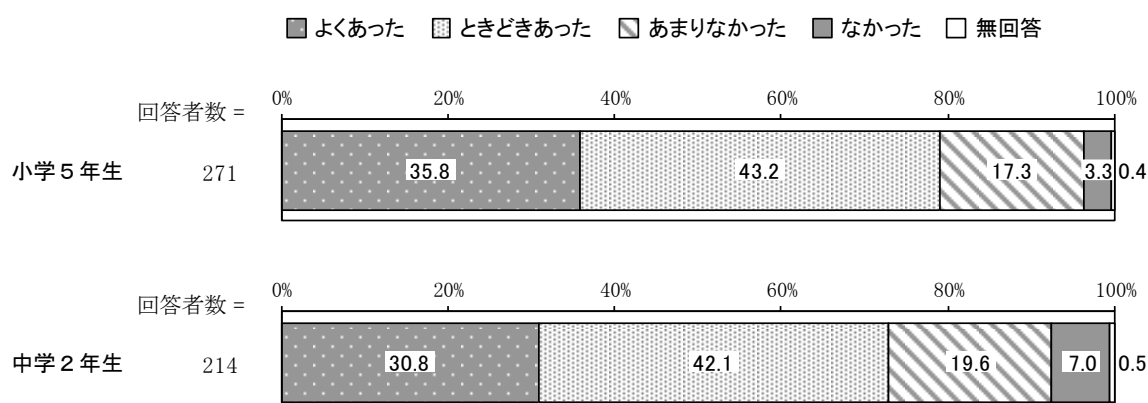
小さいころ（小学校に入る前）、家の人に本を読んでもらったり、いっしょに本を読んだり、本の内容について話したりしたことがありましたか。

1つ番号を書いてください。

（小学5年生：問2 中学2年生：問2）

小学5年生では、「ときどきあった」の割合が43.2%と最も高く、次いで「よくあった」の割合が35.8%、「あまりなかった」の割合が17.3%となっています。

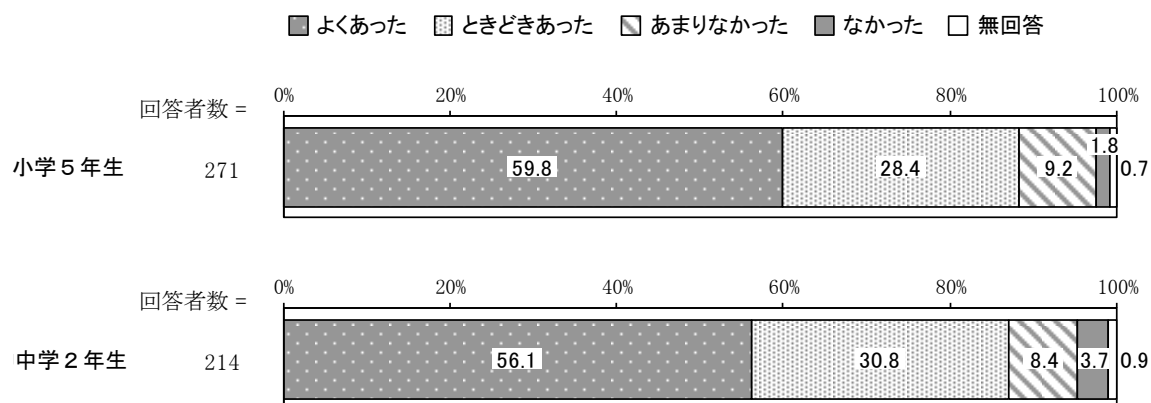
中学2年生では、「ときどきあった」の割合が42.1%と最も高く、次いで「よくあった」の割合が30.8%、「あまりなかった」の割合が19.6%となっています。



幼稚園や保育所（園）で先生などに本を読んでもらったことがありますか。
1つ番号を書いてください。
（小学5年生：問3 中学2年生：問3）

小学5年生では、「よくあった」の割合が59.8%と最も高く、次いで「ときどきあった」の割合が28.4%となっています。

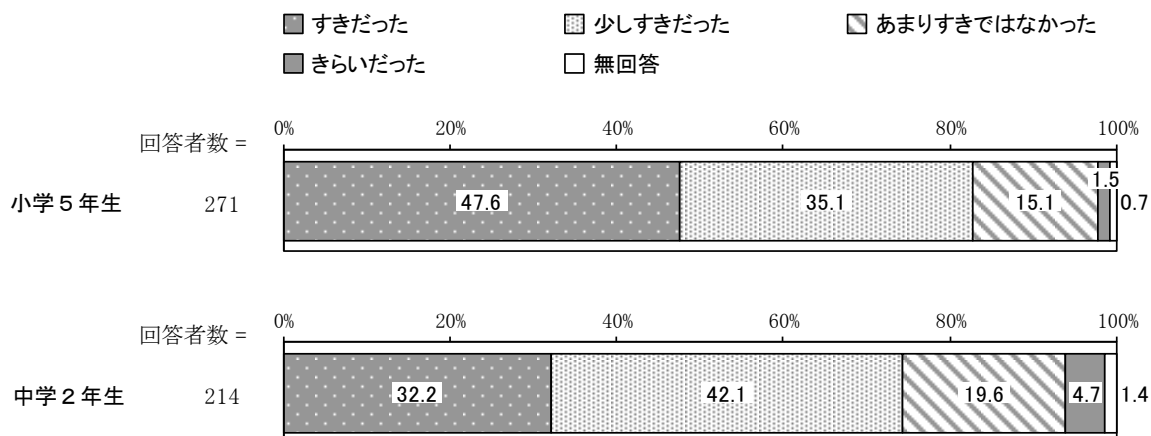
中学2年生では、「よくあった」の割合が56.1%と最も高く、次いで「ときどきあった」の割合が30.8%となっています。



小さいころ（小学校に入る前）、本を読んでもらうことが好きでしたか。
1つ番号を書いてください。
（小学5年生：問4 中学2年生：問4）

小学5年生では、「好きだった」の割合が47.6%と最も高く、次いで「少し好きだった」の割合が35.1%、「あまり好きではなかった」の割合が15.1%となっています。

中学2年生では、「少し好きだった」の割合が42.1%と最も高く、次いで「好きだった」の割合が32.2%、「あまり好きではなかった」の割合が19.6%となっています。

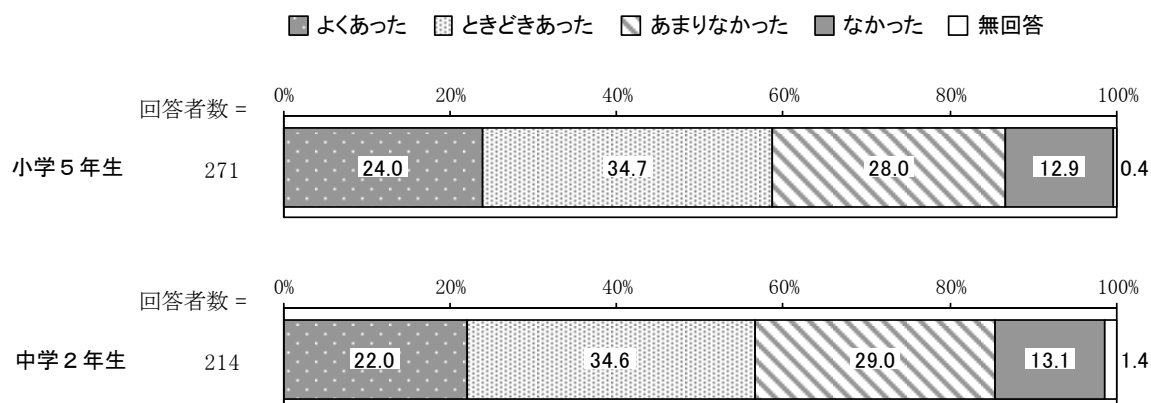


小さいころ（小学校に入る前）、家の人から本を読むようにすすめられたことはありましたか。1つ選んで番号を書いてください。

（小学5年生：問5 中学2年生：問5）

小学5年生では、「ときどきあった」の割合が34.7%と最も高く、次いで「あまりなかった」の割合が28.0%、「よくあった」の割合が24.0%となっています。

中学2年生では、「ときどきあった」の割合が34.6%と最も高く、次いで「あまりなかった」の割合が29.0%、「よくあった」の割合が22.0%となっています。

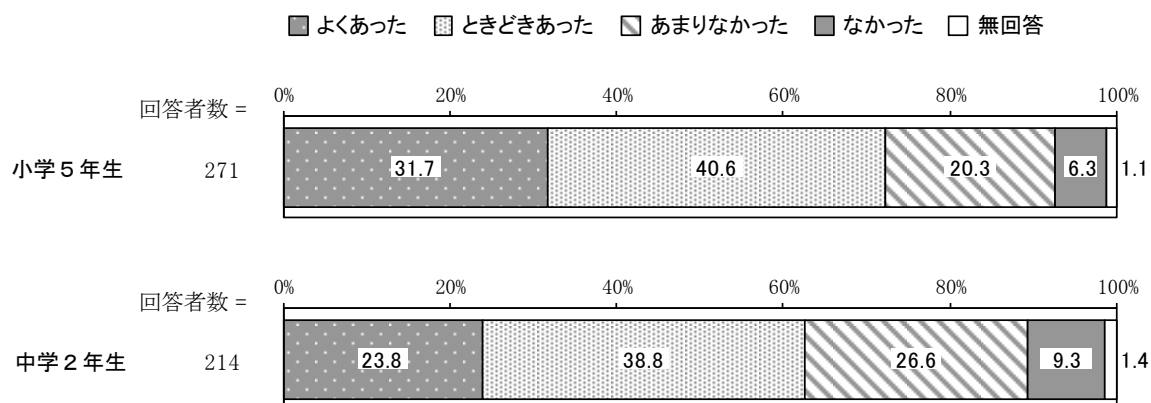


小さいころ（小学校に入る前）、家の人に本を読める場所（図書館、書店など）へつれて行ってもらったことはありますか。1つ番号を書いてください。

（小学5年生：問6 中学2年生：問6）

小学5年生では、「ときどきあった」の割合が40.6%と最も高く、次いで「よくあった」の割合が31.7%、「あまりなかった」の割合が20.3%となっています。

中学2年生では、「ときどきあった」の割合が38.8%と最も高く、次いで「あまりなかった」の割合が26.6%、「よくあった」の割合が23.8%となっています。

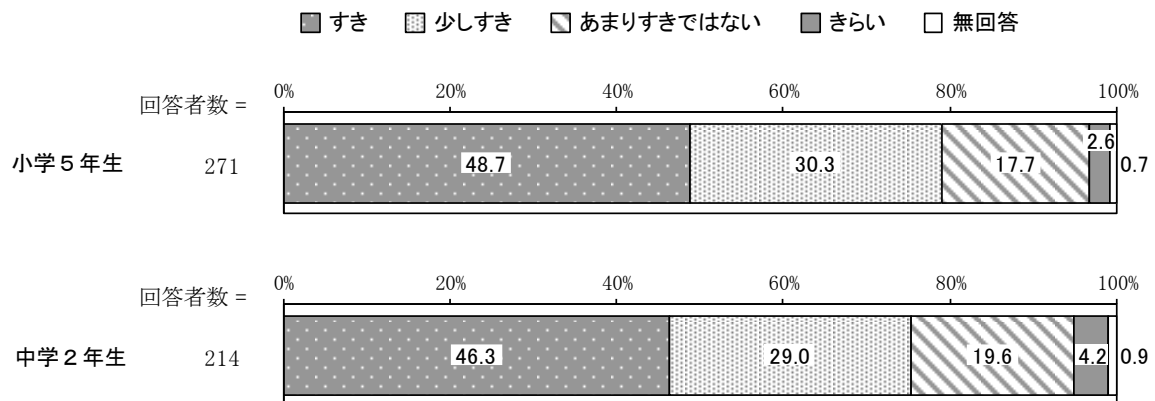


③ 学校や家でのあなた自身の現在の読書の様子についておたずねします。

あなたは本を読むことは好きですか。1つ番号を書いてください。
(小学5年生：問7 中学2年生：問7)

小学5年生では、「好き」の割合が48.7%と最も高く、次いで「少し好き」の割合が30.3%、「あまり好きではない」の割合が17.7%となっています。

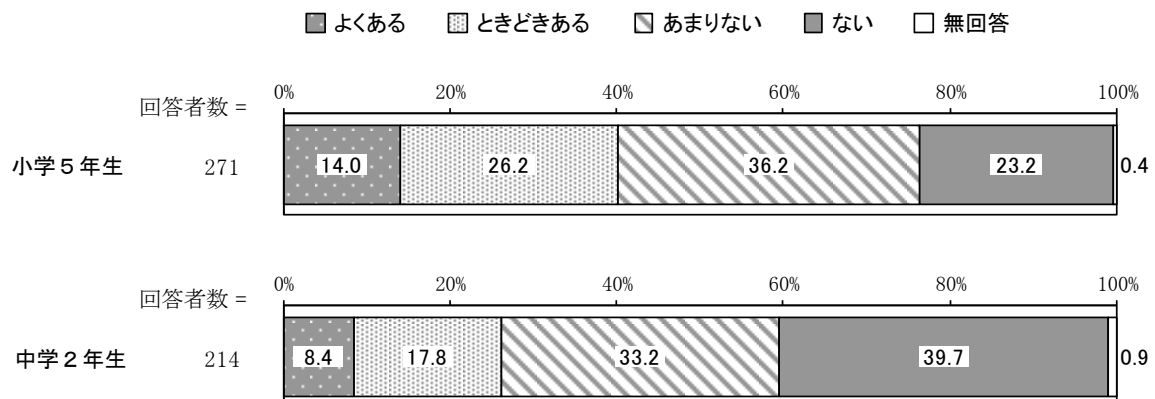
中学2年生では、「好き」の割合が46.3%と最も高く、次いで「少し好き」の割合が29.0%、「あまり好きではない」の割合が19.6%となっています。



あなたは家族で本の話をしたり、同じ時間に本を読んだりすることがあります。1つ番号を書いてください。
(小学5年生：問8 中学2年生：問8)

小学5年生では、「あまりない」の割合が36.2%と最も高く、次いで「ときどきある」の割合が26.2%、「ない」の割合が23.2%となっています。

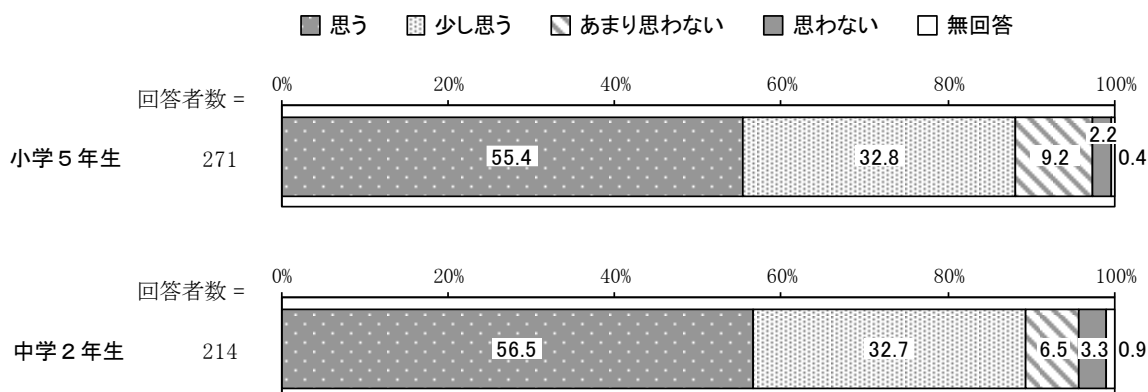
中学2年生では、「ない」の割合が39.7%と最も高く、次いで「あまりない」の割合が33.2%、「ときどきある」の割合が17.8%となっています。



あなたは本を読むことは大切だと思いますか。1つ番号を書いてください。
 (小学5年生：問9 中学2年生：問9)

小学5年生では、「思う」の割合が55.4%と最も高く、次いで「少し思う」の割合が32.8%となっています。

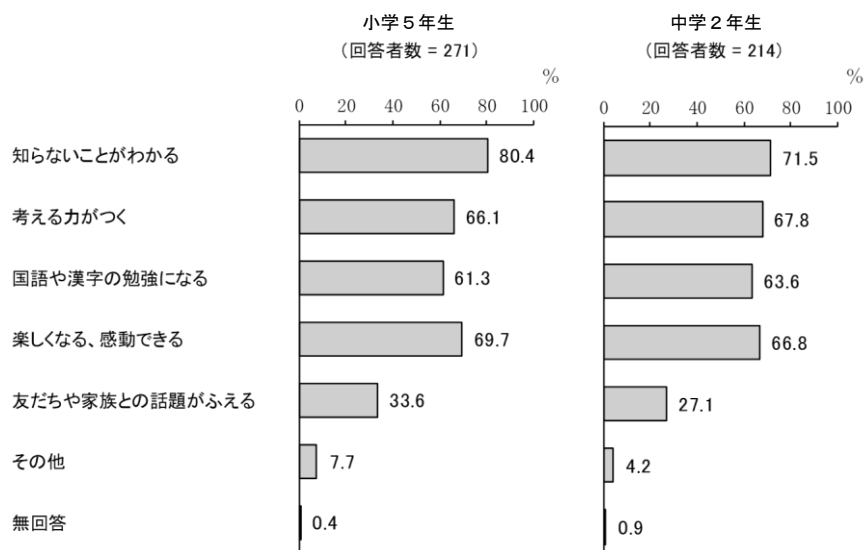
中学2年生では、「思う」の割合が56.5%と最も高く、次いで「少し思う」の割合が32.7%となっています。



あなたは読書の大切さは何だと思いますか。
 あてはまるすべての番号を書いてください。
 (小学5年生：問10 中学2年生：問10)

小学5年生では、「知らないことがわかる」の割合が80.4%と最も高く、次いで「楽しくなる、感動できる」の割合が69.7%、「考える力がつく」の割合が66.1%となっています。

中学2年生では、「知らないことがわかる」の割合が71.5%と最も高く、次いで「考える力がつく」の割合が67.8%、「楽しくなる、感動できる」の割合が66.8%となっています。

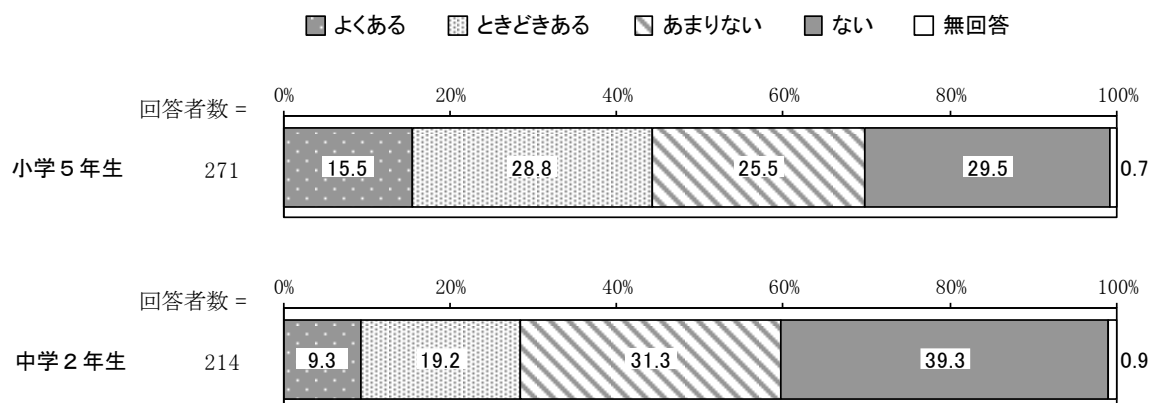


あなたは下校してから、自宅や町の図書館などで読書することがありますか。1つ番号を書いてください。

(小学5年生：問11 中学2年生：問11)

小学5年生では、「ない」の割合が29.5%と最も高く、次いで「ときどきある」の割合が28.8%、「あまりない」の割合が25.5%となっています。

中学2年生では、「ない」の割合が39.3%と最も高く、次いで「あまりない」の割合が31.3%、「ときどきある」の割合が19.2%となっています。



前設で、「1. よくある」「2. ときどきある」と答えた方におたずねします。

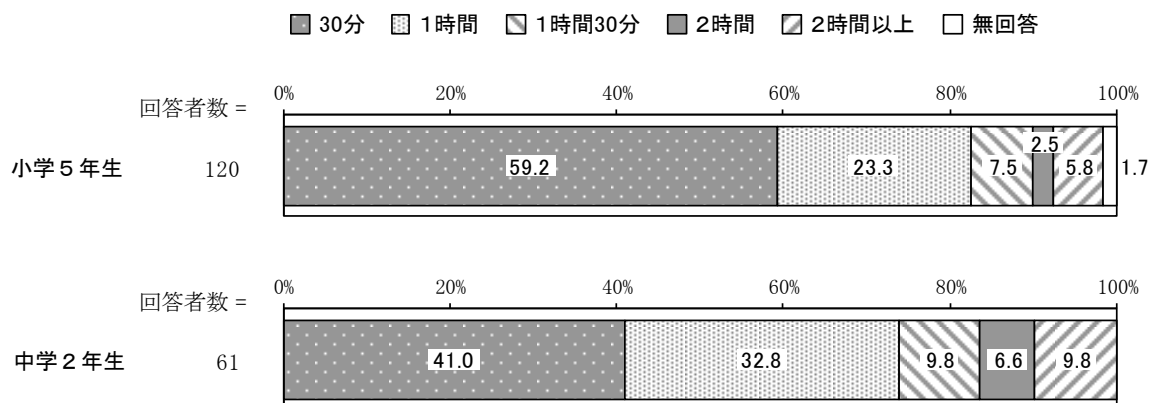
1日だいたいどのくらいの時間、本を読みますか。

1つ番号を書いてください。

(小学5年生：問12 中学2年生：問12)

小学5年生では、「30分」の割合が59.2%と最も高く、次いで「1時間」の割合が23.3%となっています。

中学2年生では、「30分」の割合が41.0%と最も高く、次いで「1時間」の割合が32.8%となっています。

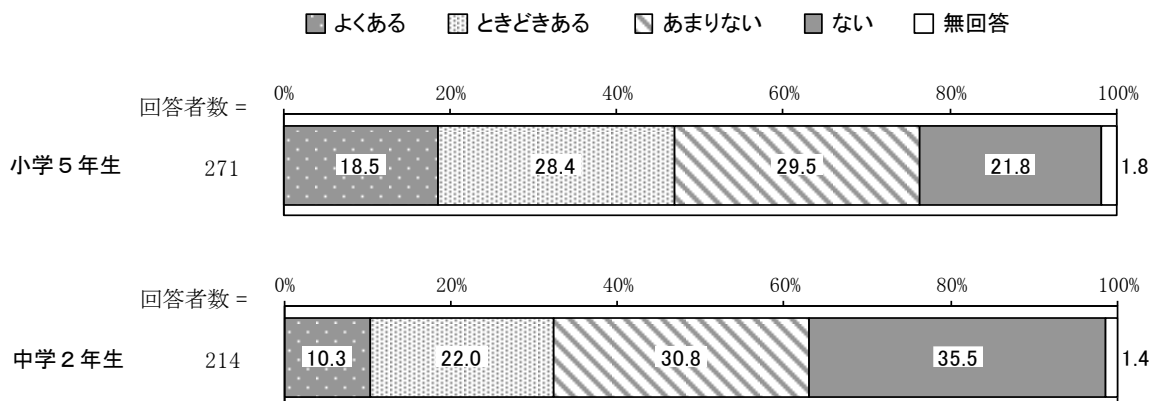


あなたは、土曜日・日曜日など学校に行かない日に読書することがありますか。
1つ番号を書いてください。

(小学5年生：問13 中学2年生：問13)

小学5年生では、「あまりない」の割合が29.5%と最も高く、次いで「ときどきある」の割合が28.4%、「ない」の割合が21.8%となっています。

中学2年生では、「ない」の割合が35.5%と最も高く、次いで「あまりない」の割合が30.8%、「ときどきある」の割合が22.0%となっています。



前設で、「1. よくある」「2. ときどきある」と答えた方におたずねします。

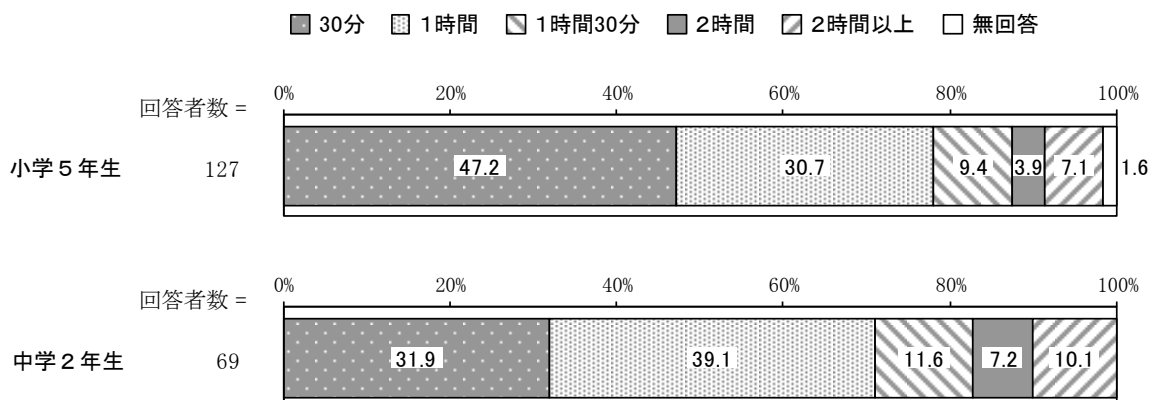
1日だいたいどのくらいの時間、本を読みますか。

1つ番号を書いてください。

(小学5年生：問14 中学2年生：問14)

小学5年生では、「30分」の割合が47.2%と最も高く、次いで「1時間」の割合が30.7%となっています。

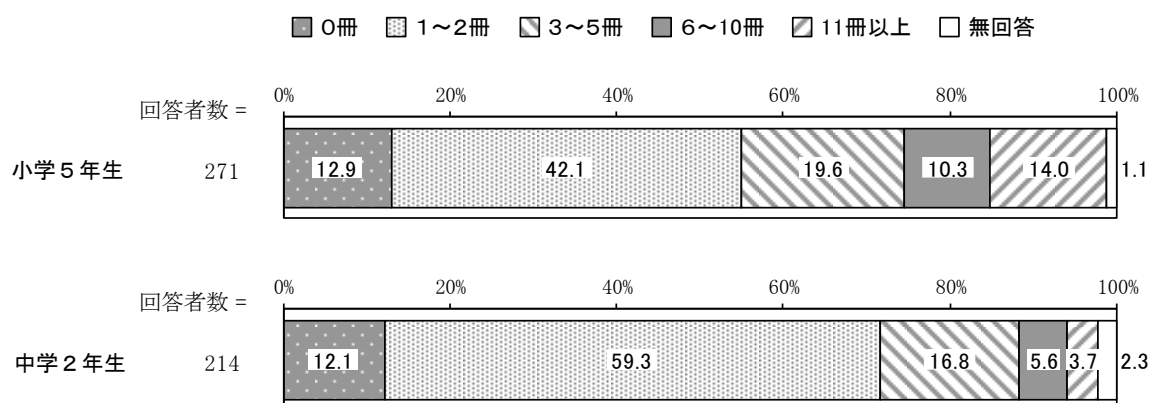
中学2年生では、「1時間」の割合が39.1%と最も高く、次いで「30分」の割合が31.9%、「1時間30分」の割合が11.6%となっています。



あなたは1か月にどのくらい本を読みますか。1つ番号を書いてください。
 (小学5年生：問15 中学2年生：問15)

小学5年生では、「1～2冊」の割合が42.1%と最も高く、次いで「3～5冊」の割合が19.6%、「11冊以上」の割合が14.0%となっています。

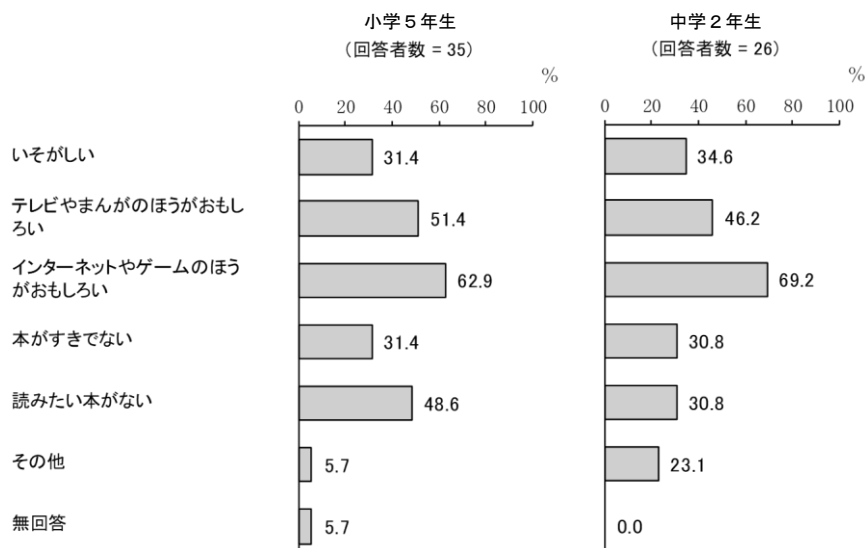
中学2年生では、「1～2冊」の割合が59.3%と最も高く、次いで「3～5冊」の割合が16.8%、「0冊」の割合が12.1%となっています。



前設で、「1. 0冊」と答えた方におたずねします。
 それはどうしてですか。あてはまるすべての番号を書いてください。
 (小学5年生：問16 中学2年生：問16)

小学5年生では、「インターネットやゲームのほうがおもしろい」の割合が62.9%と最も高く、次いで「テレビやマンガのほうがおもしろい」の割合が51.4%、「読みたい本がない」の割合が48.6%となっています。

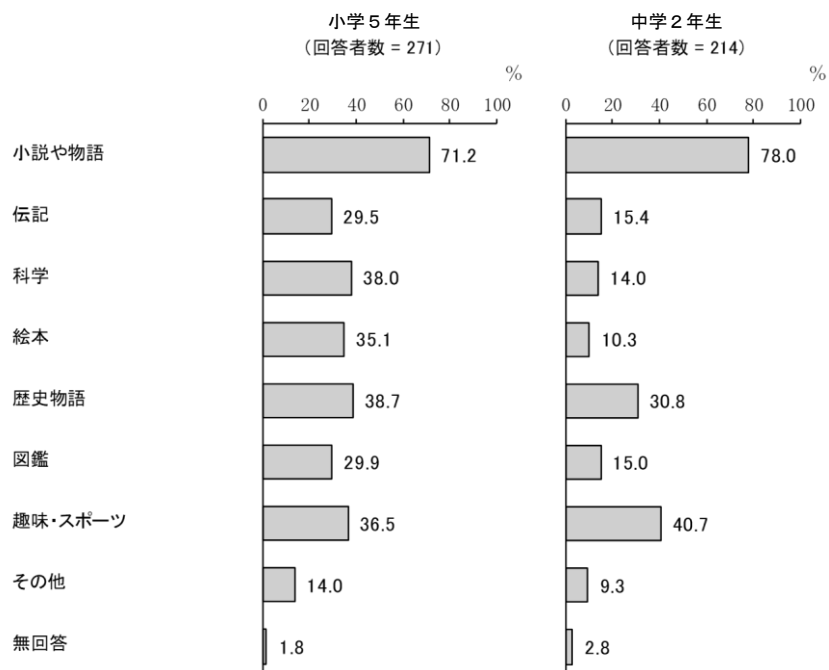
中学2年生では、「インターネットやゲームのほうがおもしろい」の割合が69.2%と最も高く、次いで「テレビやマンガのほうがおもしろい」の割合が46.2%、「いそがしい」の割合が34.6%となっています。



あなたはどのような本が好きですか。
あてはまるすべての番号を書いてください。
(小学5年生：問17 中学2年生：問17)

小学5年生では、「小説や物語」の割合が71.2%と最も高く、次いで「歴史物語」の割合が38.7%、「科学」の割合が38.0%となっています。

中学2年生では、「小説や物語」の割合が78.0%と最も高く、次いで「趣味・スポーツ」の割合が40.7%、「歴史物語」の割合が30.8%となっています。



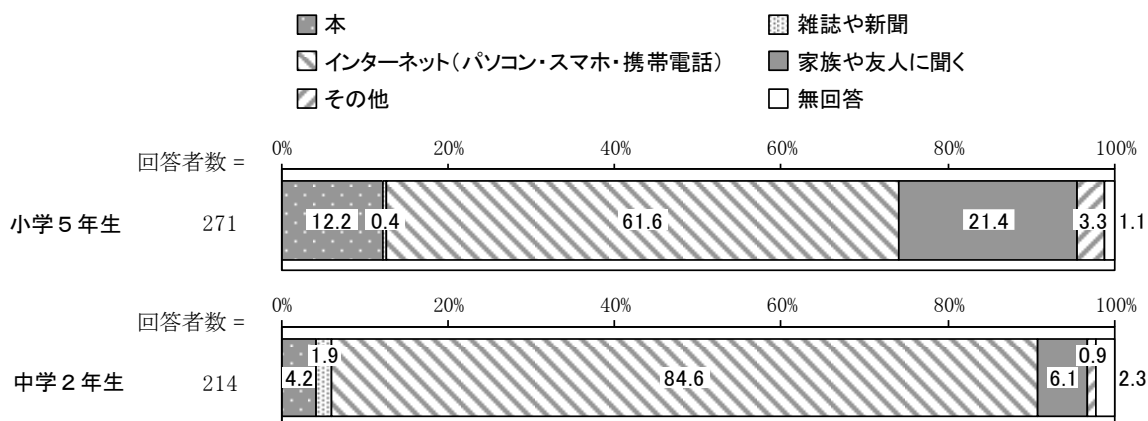
あなたは何かを調べる時、よく使うのはどれですか。

1つ番号を書いてください。

(小学5年生：問18 中学2年生：問18)

小学5年生では、「インターネット（パソコン・スマホ・携帯電話）」の割合が61.6%と最も高く、次いで「家族や友人に聞く」の割合が21.4%、「本」の割合が12.2%となっています。

中学2年生では、「インターネット（パソコン・スマホ・携帯電話）」の割合が84.6%と最も高くなっています。



前設で、「1. 本」と答えた方におたずねします。

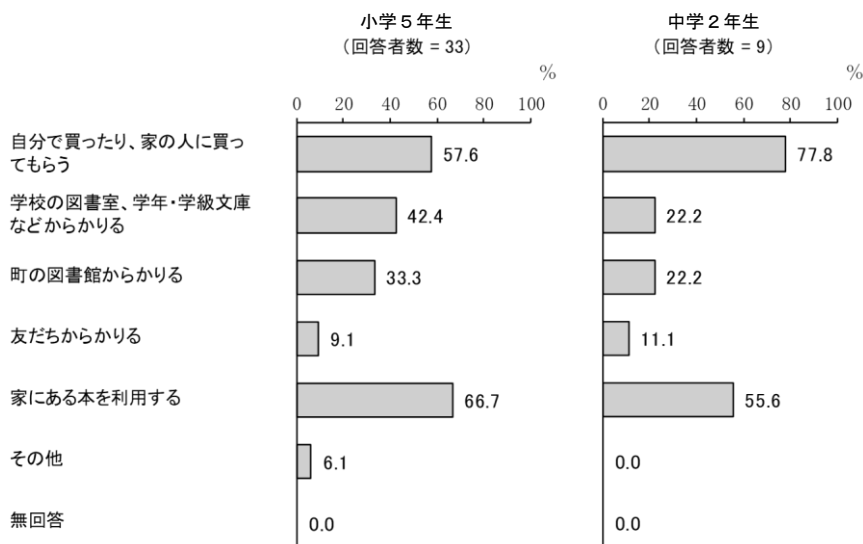
必要な本をどのようにして手に入れていますか。

あてはまるすべての番号を書いてください。

(小学5年生：問19 中学2年生：問19)

小学5年生では、「家にある本を利用する」の割合が66.7%と最も高く、次いで「自分で買ったり、家の人を買ってもらう」の割合が57.6%、「学校の図書室、学年・学級文庫などからかりる」の割合が42.4%となっています。

中学2年生では、「自分で買ったり、家の人を買ってもらう」が7件となっています。「家にある本を利用する」が5件、「学校の図書室、学年・学級文庫などからかりる」、「町の図書館からかりる」が2件となっています。

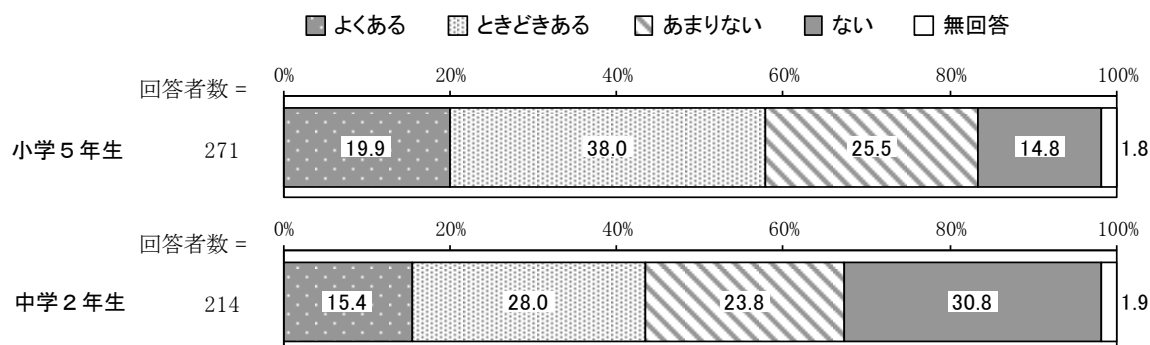


あなたは学校で、朝読書の時間以外（休み時間など）に本を読むことがありますか。1つ番号を書いてください。

（小学5年生：問20 中学2年生：問20）

小学5年生では、「ときどきある」の割合が38.0%と最も高く、次いで「あまりない」の割合が25.5%、「よくある」の割合が19.9%となっています。

中学2年生では、「ない」の割合が30.8%と最も高く、次いで「ときどきある」の割合が28.0%、「あまりない」の割合が23.8%となっています。



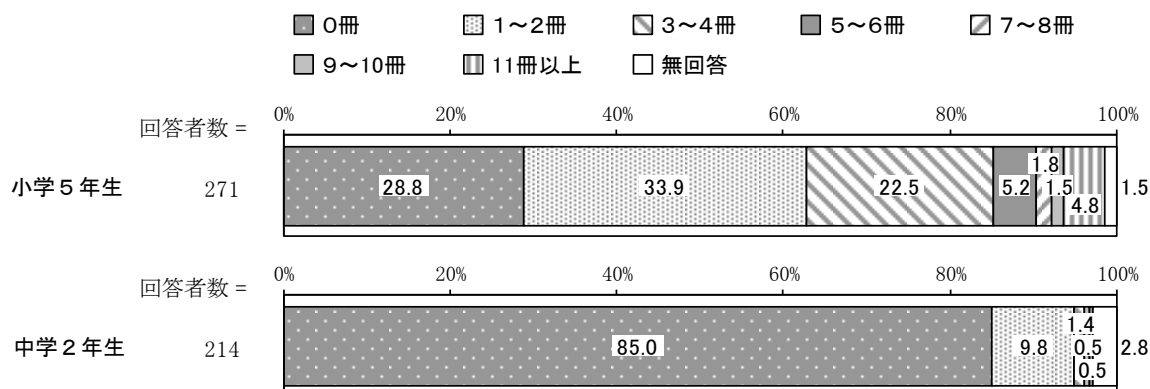
あなたは学校の図書室で、1か月に何冊くらい本をかりますか。

1つ番号を書いてください。

（小学5年生：問21 中学2年生：問21）

小学5年生では、「1～2冊」の割合が33.9%と最も高く、次いで「0冊」の割合が28.8%、「3～4冊」の割合が22.5%となっています。

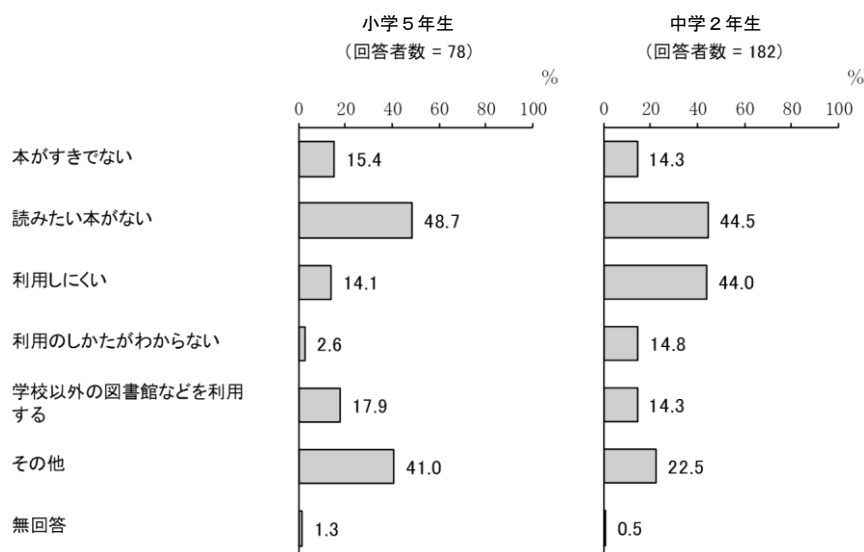
中学2年生では、「0冊」の割合が85.0%と最も高くなっています。



前設で、「1. 0冊」と答えた方におたずねします。
 それはどうしてですか。
 あてはまるすべての番号を書いてください。
 (小学5年生：問22 中学2年生：問22)

小学5年生では、「読みたい本がない」の割合が48.7%と最も高く、次いで「学校以外の図書館などを利用する」の割合が17.9%、「本がすきでない」の割合が15.4%となっています。

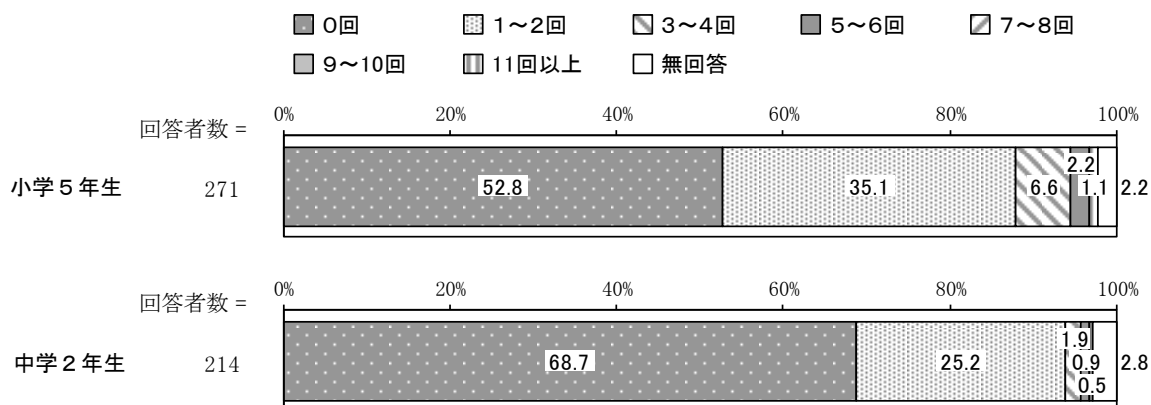
中学2年生では、「読みたい本がない」の割合が44.5%と最も高く、次いで「利用しにくい」の割合が44.0%、「利用のしかたがわからない」の割合が14.8%となっています。



あなたは町の図書館を1か月にどのくらい利用しますか。
 1つ番号を書いてください。
 (小学5年生：問23 中学2年生：問23)

小学5年生では、「0回」の割合が52.8%と最も高く、次いで「1～2回」の割合が35.1%となっています。

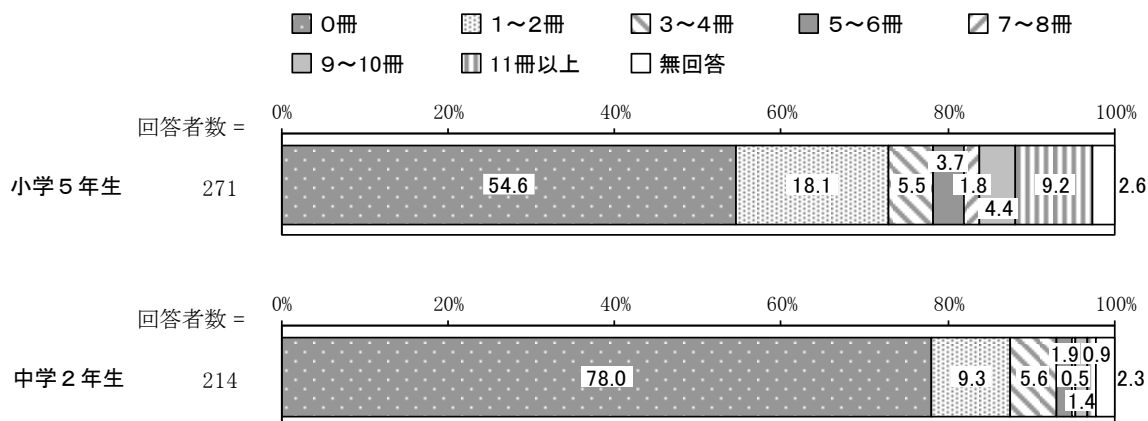
中学2年生では、「0回」の割合が68.7%と最も高く、次いで「1～2回」の割合が25.2%となっています。



あなたは町の図書館で1か月に何冊くらい本をかりますか。
1つ番号を書いてください。
(小学5年生：問24 中学2年生：問24)

小学5年生では、「0冊」の割合が54.6%と最も高く、次いで「1～2冊」の割合が18.1%となっています。

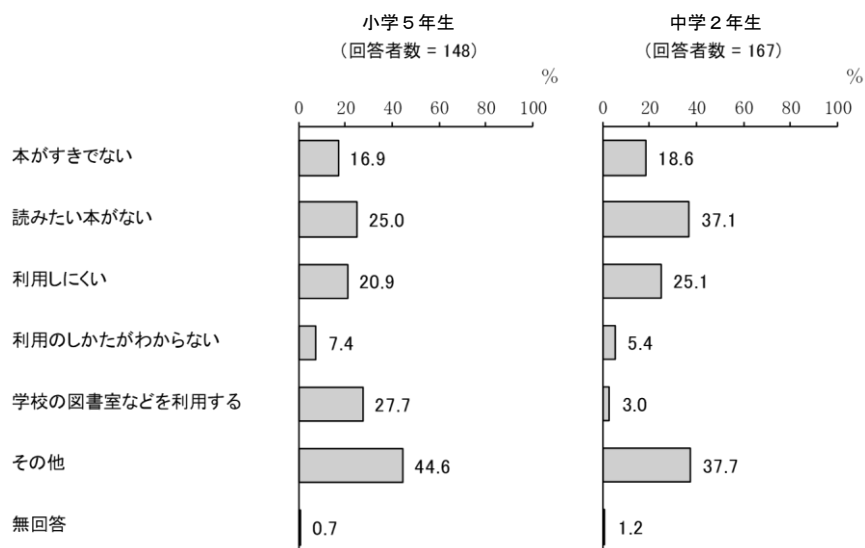
中学2年生では、「0冊」の割合が78.0%と最も高くなっています。



前設で、「1. 0冊」と答えた方におたずねします。
それはどうしてですか。
あてはまるすべての番号を書いてください。
(小学5年生：問25 中学2年生：問25)

小学5年生では、「学校の図書室などを利用する」の割合が27.7%と最も高く、次いで「読みたい本がない」の割合が25.0%、「利用しにくい」の割合が20.9%となっています。

中学2年生では、「読みたい本がない」の割合が37.1%と最も高く、次いで「利用しにくい」の割合が25.1%、「本がすきでない」の割合が18.6%となっています。



2 用語説明

家読（うちどく）

子どもを中心に家族で同じ本を読んだり、読んだ本の感想などを話し合うなど、本を媒介としてコミュニケーションを深めることを目的にした読書運動。

子ども読書の日

4月23日。国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるために平成13年12月「子どもの読書活動の推進に関する法律」第10条により制定された。

こどもの読書週間

4月23日（子ども読書の日）から5月12日までの約3週間。「こどもたちにもっと本を、こどもたちにもっと本を読む場所を」という願いから始まり、公益社団法人読書推進運動協議会が主催団体となり実施している。

学校司書

学校図書館の運営の改善及び向上を図り、児童又は生徒及び教員による学校図書館の利用の一層の促進に資するため、専ら学校図書館の職務に従事する職員。平成26年6月「学校図書館法」の一部改正により、学校に置くよう努めることとされた。

司書教諭

学校図書館法で学校に配置することが義務付けられている学校図書館の専門的職務をつかさどる主幹教諭、指導教諭又は教諭。学校図書館資料の選択・収集・提供や子どもの読書活動に対する指導、情報活用能力育成指導、さらには、学校図書館の利用指導計画を立案し、実施の中心となるなど、学校図書館の運営・活用について中心的な役割を担う。

選書

図書館の蔵書の充実度、利用頻度、利用者のニーズを考慮し、個々の資料を図書館で収集するかどうか決定すること。

読書週間

10月27日（文字・活字文化の日）から11月9日までの文化の日を中心にした2週間。読書を推進する行事が集中して行われる期間。公益社団法人読書推進運動協議会が主催団体となり実施している。

読書通帳機

図書の貸出履歴を利用者が自分で読書通帳に記録するシステム。

ブックスタート

保健センターで行われる乳幼児健康診査の機会に受診した親子に対し、赤ちゃん絵本に親しむことの大切さや楽しさを保護者に伝えながら、絵本や読み聞かせのアドバイスなどの資料を配布する事業。

3 子どもの読書活動の推進に関する法律

(平成 13 年 12 月 12 日法律第 154 号)

(目的)

第一条 この法律は、子どもの読書活動の推進に関し、基本理念を定め、並びに国及び地方公共団体の責務等を明らかにするとともに、子どもの読書活動の推進に関する必要な事項を定めることにより、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって子どもの健やかな成長に資することを目的とする。

(基本理念)

第二条 子ども（おおむね十八歳以下の者をいう。以下同じ。）の読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであることにかんがみ、全ての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備が推進されなければならない。

(国の責務)

第三条 国は、前条の基本理念（以下「基本理念」という。）に則って、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的に策定し、及び実施する責務を有する。

(地方公共団体の責務)

第四条 地方公共団体は、基本理念に則って、国との連携を図りつつ、その地域の実情を踏まえ、子どもの読書活動の推進に関する施策を策定し、及び実施する責務を有する。

(事業者の努力)

第五条 事業者は、その事業活動を行うに当たっては、基本理念に則って、子どもの読書活動が推進されるよう、子どもの健やかな成長に資する書籍等の提供に努めるものとする。

(保護者の役割)

第六条 父母その他の保護者は、子どもの読書活動の機会の充実及び読書活動の習慣化に積極的な役割を果たすものとする。

(関係機関等との連携強化)

第七条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策が円滑に実施されるよう、学校、図書館その他の関係機関及び民間団体との連携の強化その他必要な体制の整備に努めるものとする。

（子ども読書活動推進基本計画）

第八条 政府は、子どもの読書活動の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（以下「子ども読書活動推進基本計画」という。）を策定しなければならない。

2 政府は、子ども読書活動推進基本計画を策定したときは、遅滞なく、これを国会に報告するとともに、公表しなければならない。

3 前項の規定は、子ども読書活動推進基本計画の変更について準用する。

（都道府県子ども読書活動推進計画等）

第九条 都道府県は、子ども読書活動推進基本計画を基本とするとともに、当該都道府県における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該都道府県における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画（以下「都道府県子ども読書活動推進計画」という。）を策定するよう努めなければならない。

2 市町村は、子ども読書活動推進基本計画（都道府県子ども読書活動推進計画が策定されているときは、子ども読書活動推進基本計画及び都道府県子ども読書活動推進計画）を基本とするとともに、当該市町村における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該市町村における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画（以下「市町村子ども読書活動推進計画」という。）を策定するよう努めなければならない。

3 都道府県又は市町村は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画を策定したときは、これを公表しなければならない。

4 前項の規定は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画の変更について準用する。

（子ども読書の日）

第十条 国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるため、子ども読書の日を設ける。

2 子ども読書の日は、四月二十三日とする。

3 国及び地方公共団体は、子ども読書の日趣旨にふさわしい事業を実施するよう努めなければならない。

（財政上の措置等）

第十一条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策を実施するため必要な財政上の措置その他の措置を講ずるよう努めるものとする。

附則

この法律は、公布の日から施行する。

4 蟹江町子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱

（趣旨）

第1条 子どもの読書活動の推進に関する法律（平成13年12月12日法律第154号）第9条第2項の規定に基づき、本町における子どもの読書活動推進の施策を総合的かつ計画的に推進するため、必要な事項を定めるものとする。

（設置）

第2条 蟹江町子ども読書活動推進計画（以下「計画」という。）を策定するにあたり、本町では蟹江町子ども読書活動推進計画策定委員会（以下「委員会」という。）を置く。委員会の事務局は蟹江町図書館とする。

（所掌事務）

第3条 委員会は、次に掲げる事項について協議する。

- (1) 子どもの読書活動の推進に係る事項
- (2) 計画の内容又は推進に係る事項
- (3) その他必要な事項

（委員）

第4条 委員会は、委員10人以内で組織し、以下に掲げる者で構成するものとし、教育委員会が委嘱する。

- (1) 教育関係機関に従事する者
- (2) 図書に関する知識が豊富な者
- (3) 関係行政機関の職員
- (4) その他委員会が必要と認めた者

2 委員の任期は、委嘱した日から令和2年2月29日までとする。

3 委員会で協議して知り得た情報は、関係者以外に他言してはならない。

（委員長）

第5条 委員会に委員長を1人置き、委員の互選により定める。

2 委員長は、委員会の進行を司る。

3 委員長が病気その他のやむを得ない事情により委員長としての責を全うできない場合は、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

（会議）

第6条 委員会の会議は、委員長が必要に応じて招集する。

(雑則)

第7条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

この要綱は、令和元年6月20日から施行する。

5 蟹江町子ども読書活動推進計画策定委員会名簿

選出区分	職名等	氏名	備考
教育関係機関に従事する者	蟹江北中学校校長	岩 田 有 司	委員長
	新蟹江小学校校長	吉 田 奈緒美	
	須西小学校司書教諭	稲 垣 いつ子	
	愛西市立八輪小学校教諭	黒 田 昌 志	
図書に関する知識が豊富な者	読み聞かせボランティア	林 雅 代	
	読み聞かせボランティア	木 下 正 子	
	読み聞かせ講座 講師	野 田 英 里	
	読み聞かせ講座 講師	山 村 眞 午	
関係行政機関の職員	新蟹江北保育所長	内 田 良 美	
	教育課主幹	畠 山 良 明	

【事務局】

職名等	氏 名	備考
教育部次長	鈴 木 敬	
蟹江町図書館長	坂 友 美	
蟹江町図書館長補佐	尾 藤 智恵美	
蟹江町図書館主事	佐 々 行 典	

6 計画の策定経過

年月日	項目	内容												
令和元年6月20日	第1回蟹江町子ども読書活動推進計画策定委員会	(1) 計画の概要と策定スケジュール (2) アンケート調査票について												
令和元年7月5日～ 令和元年7月16日	蟹江町子どもの読書活動に関するアンケート調査の実施	<table><tr><th>対象</th><th>回収率</th></tr><tr><td>就学前児童保護者</td><td>77.4%</td></tr><tr><td>小学5年生保護者</td><td>84.8%</td></tr><tr><td>中学2年生保護者</td><td>73.4%</td></tr><tr><td>小学5年生</td><td>83.9%</td></tr><tr><td>中学2年生</td><td>73.0%</td></tr></table>	対象	回収率	就学前児童保護者	77.4%	小学5年生保護者	84.8%	中学2年生保護者	73.4%	小学5年生	83.9%	中学2年生	73.0%
対象	回収率													
就学前児童保護者	77.4%													
小学5年生保護者	84.8%													
中学2年生保護者	73.4%													
小学5年生	83.9%													
中学2年生	73.0%													
令和元年10月24日	第2回蟹江町子ども読書活動推進計画策定委員会	(1) 計画の概要および策定スケジュール (2) アンケート調査、ヒアリング調査について (3) 計画骨子案について												
令和元年12月11日	第3回蟹江町子ども読書活動推進計画策定委員会	(1) 計画の概要および策定スケジュール (2) 計画（案）について												
令和2年1月6日～ 令和2年2月4日	パブリックコメント													
令和2年2月13日	第4回蟹江町子ども読書活動推進計画策定委員会	(1) パブリックコメントの結果について (2) 計画最終案について												

蟹江町子ども読書活動推進計画

令和2年2月発行

編集・発行 蟹江町図書館

〒497-0044

愛知県海部郡蟹江町大字蟹江新田字札中地 101 番地 1

電話 (0567) 95-0605